

国内最大級オーディオビジュアルアワード

VGP受賞製品 お買い物ガイド



VGP実行委員会監修 フリーマガジン

2022夏版

プロが選んだ
優秀プロダクト



掲載アイテム   

<ビジュアル>

テレビ／プロジェクター
レコーダー・プレーヤー
ゲーミングモニター

<オーディオ>

完全ワイヤレスイヤホン
サウンドバー
ワイヤレススピーカー

<アクセサリ>

スマートフォン関連
スマートホーム関連
テレワーク関連

¥0 TAKE FREE
ご自由に
お持ち帰りいただけます。



4K有機ELテレビ

PANASONIC LZ2000

シリーズ ¥OPEN 77V型 / 65V型 / 55V型



批評家大賞

金賞^{※1}

SPEC ●チューナー：BS 4K・110度CS 4K×2、地上デジタル×3、BS/110度CSデジタル×3 ●パネル方式：有機EL ●画素数：3,840×2,160 ●音声実用最大出力：170W(77V型) / 160W(65V型) / 150W(55V型) ●HDMI端子：4系統 ●外形寸法：1723W×1079H×350Dmm(77V型) / 1448W×916H×348Dmm(65V型) / 1227W×792H×348Dmm(55V型) ※いずれもスタンド含む ●質量：約51.0kg(77V型) / 約29.5kg(65V型) / 約24.5kg(55V型) ※いずれもスタンド含む

※1 TH-77LZ2000 4K有機ELテレビ(70型以上80型未満)
TH-65LZ2000 4K有機ELテレビ(60型以上70型未満)
TH-55LZ2000 4K有機ELテレビ(50型以上60型未満)

プロが認めたクオリティNo.1

究極の映像と音へ

プロの評論家が認めた画質・音質のNo.1モデル、それが4K有機ELビエラ「LZ2000シリーズ」と4Kディーガ「DMR-ZR1」です。いま実際に楽しむことができる、究極の映像と音の世界へと誘うパナソニック渾身のフラグシップならではの魅力を解説します。

画質・音質において、他の追従を許さぬ完成度

VGP審査員 海上 忍



VGPアワードにおいて批評家大賞を授与されるプロダクトは、エンターテインメント製品のなかで質・技術ともに最大のインパクトを感じた絶対に自信を持って推奨できる製品、私たち審査員が心底手に入れたと思える製品でなくてはなりません。

VGP2022 SUMMERの映像音響部会で批評家大賞に輝いたのは、4K有機ELテレビの「LZ2000」と、レコーダーの「DMR-ZR1」でした。どちらも同じパナソニックの製品で、1社が同時に2つの批評家大賞を獲得するのはとても珍しいことですが、当然、意図したものではありません。シンプルに、結果として審査員全員を唖然させるほどの魅力、実力を備えていたのです。

LZ2000は、4K有機ELテレビの最先端を行く存在です。

新世代の有機ELパネルに自社設計・組み立てによる独自のディスプレイ構造を組み合わせた「Dynamicハイコントラスト有機ELディスプレイNEO」の搭載に加えて、独自のアルゴリズムで電流を制御する「Bright Booster」により、パネルが持つ描画能力を最大限引き出します。夜景のようなコントラストが激しい映像も、光源本来の色調を湛えつつ鮮やかに描き出します。自発光パネルの扱いに長けた、パナソニックの面目躍如といえる完成度です。

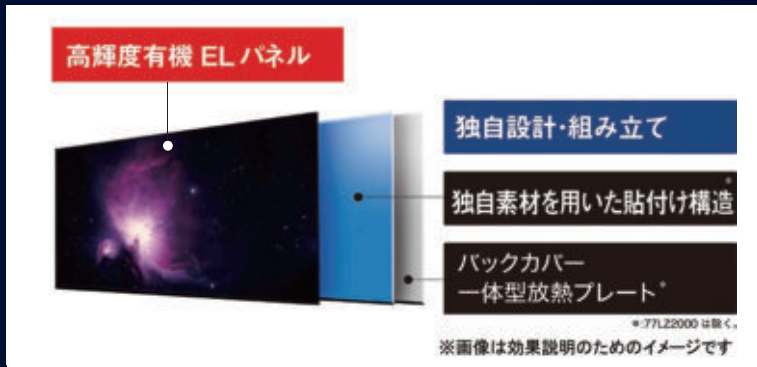
音響面の進化にも刮目しました。新採用の「ラインアレイスピーカー」は、77V型で18基、65V型で16基、55V型で14基のスピーカーユニットを前面に配置。直接目には見えませんが、音を鳴らせば、その存

在感はずばりです。音楽番組では、ウーファーとパッシブラジエーターの働きもあり、サウンドバーもかくやという鳴りっぷり。左右側面のワイドスピーカーと上部のインネブルスピーカーも搭載されているから、ドルビーアトモス音源では立体感・サラウンド感をたっぷり楽しめます。

DMR-ZR1は、新4K衛星放送に包含されている22.2ch音声をドルビーアトモスに変換する新機能が秀逸です。ドルビーと共同開発したというこの機能、22.2chの音情報・オブジェクトをそのまま維持しているから、実際に聴いたときの音場感がリアル。狭い船室の上階を歩く人の足音が右へ左へ移動する様子など、22.2chならではの臨場感に驚かされます。

デジタル特化の回路設計も、本機を語るうえで見逃せない要素です。アナログ回路を取り除いた空間を生かしてデジタル回路用とドライブ用に独立電源を配置、さらに高精度クロックと「USBパワーコンディショナー回路」を4箇所搭載することで低ノイズを徹底させています。4Kリアルクロマプロセスplusや高精度HDRトーンマップなど定評ある技術の効果も大きく、長らくUltra HDブルーレイプレーヤーの頂点に君臨した「DP-UB9000」の後継と呼ぶに相応しい、ヌケのいい映像を堪能できます。

4K有機ELテレビのLZ2000と、4K録画再生機のDMR-ZR1。どちらも批評家大賞に相応しい実力と先進性を兼ね備えた名機です。

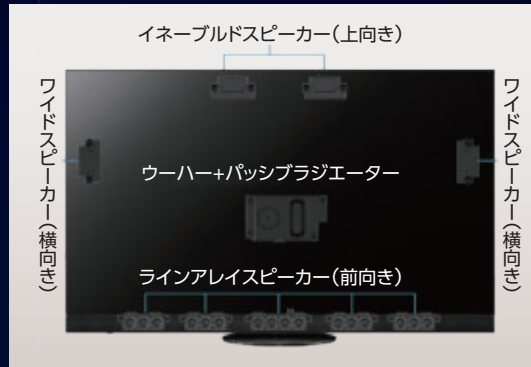


だから高画質！

「Dynamicハイコントラスト有機ELディスプレイNEO」

新世代の高輝度有機ELパネルに、パナソニック独自のディスプレイ構造※を組み合わせ放熱効率を高めることで、コントラスト豊かで美しい映像を実現していることが、最大の特長です。これによって、シネマライクな暗部階調表現に加えて、明るい映像のシーンでも色落ちが少なく、色彩豊かな高画質が味わえます。また「3次元映像信号解析」と「温度センサー」の働きによって、時間軸の情報も交えながら、パネルの発光状態を画素ごとに管理して、独自のアルゴリズムで電流制御する「Bright Booster」機能の採用も新たな進化ポイント。有機ELパネルのポテンシャルを最大限に発揮させます。

※77LZ2000は除く。



だから高音質！

「ラインアレイスピーカー」

テレビの下部に前向きに、スピーカーユニットをずらりと一列に配置して強い指向性を持たせた「ラインアレイスピーカー」を搭載しています(77V型は18個、65V型は16個、55V型は14個)。これによって音の厚みや解像感が、さらに高まりました。そのほか、高さ方向の音を表現するイネーブルドスピーカー、横方向の音の広がりを表現するワイドスピーカー、迫力の重低音を生み出すウーファーとパッシブラジエーターも搭載。テレビとしては規格外ともいえる仕様で、臨場感あふれる立体音響を実現しています。

パナソニックが誘う



4Kチューナー内蔵ビデオレコーダー

PANASONIC DMR-ZR1

¥OPEN

SPEC ●チューナー：BS 4K・110度CS 4K×3、地上デジタル×3、BS/110度CSデジタル×3 ●HDD容量：6TB ●録画目安時間：約390時間(4KDRモード)／最大約3120～4680時間(おまかせ長時間4K 8～12倍録モード) ●主な入出力端子：HDMI出力×2、デジタル音声出力(光×1、同軸×1)、LAN×1、USB×2 ほか

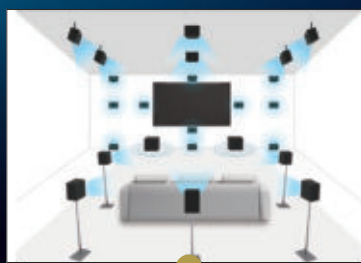


批評家大賞



金賞

4Kチューナー内蔵ビデオレコーダー(30万円以上)



ここがポイント！

4K放送の
22.2ch音声を
ドルビーアトモス
変換できる



22.2chサラウンド音声を、業界で初めて、ドルビーアトモス信号に変換して出力する機能を搭載しました。ドルビー社との共同開発によるもので、性能は折り紙つきです。「紅白歌合戦(第69回、70回)」も、従来にない臨場感あふれるサラウンドで楽しめます。

オーディオビジュアル 厳選したベストバイ

<プロの評論家と販売店が厳選>

VGP審査会メンバー

オーディオビジュアルの専門メディアで健筆を振るう評論家10名が審査員を務めます。その厳しい審美眼で自信を持ってお薦めできるアイテムだけを受賞モデルに認定します。



VGP審査委員長
大橋伸太郎
Shintaro Obashi

元「AV REVIEW」編集長。映画、音楽、文学等、コンテンツの広範な知識をベースとする批評が持ち味。



VGP審査副委員長/
ライフスタイル分科会
座長
鴻池賢三
Kenzo Konoike

ISF/THX認定ホームシアターデザイナー、総合家電アドバイザーの資格も持つ。



VGP審査員/
ライフスタイル分科会
副座長
岩井 喬
Takashi Iwai

スタジオ勤務を経て執筆活動へ。アニメ、ロックを中心にした批評で新機軸を生む。



VGP審査員/
ライフスタイル分科会
副座長
折原一也
Kazuya Oribara

実用性追求の実践派。デジタル機器全般、サウンドバーやハイコンボにも強い。



VGP審査員
海上 忍
Shinobu Unakami

デジタル家電、コンピューターテクノロジー全般での豊富な執筆経験を活かす。



VGP審査員
生形三郎
Saburo Ubukata

東京芸術大学大学院修了、東京電機大学理工学部講師。書籍や雑誌の執筆から作曲まで幅広く活動。



VGP審査員
高橋 敦
Atsushi Takabashi

ヘッドホンやPCオーディオ関連、ギターに精通し、様々な音楽の演奏や録音技術までチェックする。



VGP審査員
野村ケンジ
Kenji Nomura

6畳100インチシアターを実践、カスタムIEMを多数所有。その確かな批評で人気を集める。



VGP審査員
林 正儀
Masanori Hayashi

AVメーカー勤務、技術系高校教師などの経歴を持ち、難題をやさしく解説。AVアクセサリに精通する。



VGP審査員
山本 敦
Atsushi Yamamoto

デジタルガジェット全般、IoT、AIスマートデバイスまで幅広くカバーする気鋭のジャーナリスト。

VGP協力店

家電量販店からオーディオビジュアルの専門店まで、全国の有力販売店が投票やフリーマガジン配布に参加。市場トレンドを見据えた審査が特長です。

アバック、エディオン、オーディオユニオン、木田電業、クリアーサウンドイマイ、ケーズデンキ、コール徳島店、サウンドテック、シマムセン、上新電機、第一無線、椿テレビ商会、トムテック、ノジマオーディオスクエア、のだや、ビックカメラ、フジヤエービック、ホームシアター工房、ヨドバシカメラ、AC2 audio&cinema、AURAS、CAVIN大阪屋、Lavi Style、On and On、OTAI AUDIO 他 ※50音順

VGP選考過程

各カテゴリーの部門金賞・受賞モデルを審査会により選出。その後、総合金賞や批評家大賞、技術賞などの特別賞を審査員の合議により選びます。受賞結果は本フリーマガジンほか、オーディオビジュアルのポータルサイト「ファイルウェブ」、ホームシアター専門誌「ホームシアターファイルPLUS」にて発表されます。

1 メーカーによるエントリー



リビングの顔となるテレビから、オーディオシステム、ヘッドホン/イヤホンまで幅広い製品が審査されます。今回はおよそ250ブランドから、約2,500モデルのエントリーがありました。

2 審査員と販売店による投票



エントリーされた製品は、審査員10名と販売店約30社が審査します。審査員は実際に視聴をしたプロの視点で、販売店は市場性を加味して投票をおこない、総合点で優秀製品を選定します。

3 全3回にわたる審査会



審査会はコロナウイルス感染対策を実施したうえ「映像音響部会」「ビジュアルオーディオ部会」「ライフスタイル分科会」の計3回に分けて実施。「部門賞」を精査したのち、「特別賞」を合議で選びます。

のプロが



参加ブランド、そしてエントリー数ともに国内最大級。
評論家と販売店の投票をもとに優秀プロダクトを厳選する、
オーディオビジュアルの祭典、それが「VGP」アワードです。

<3つの審査カテゴリー>



<映像音響部会>

映像の表示、再生、記録を行うビジュアル機器全般からサラウンド関連機器全般、それらにまつわる周辺アクセサリの審査を行います。“製品のクオリティ”を選考基準としており、さらに特別賞の選考も実施しています。

審査するジャンル

●ディスプレイ ●プロジェクター/スクリーン ●プレーヤー/レコーダー ●デジタルカメラ/デジタルビデオカメラ ●AVアンプ/サラウンド関連製品 ●スピーカーシステム・映像音響 ●ケーブル ●電源関連製品 ●メディア



<ピュアオーディオ部会>

ステレオ再生をメインとしたオーディオ製品と、それらにまつわる周辺アクセサリの選考を行います。“製品のクオリティ”を選考基準とし、部門ごとにボリュームゾーンを考慮した価格帯の上限を設定して、審査を行います。

審査するジャンル

●スピーカーシステム・ピュア ●アクティブスピーカー ●オーディオアンプ ●オーディオプレーヤー ●D/Aコンバーター ●アナログレコードプレーヤー ●マイク/PCMLレコーダー ●その他アクセサリ



<ライフスタイル分科会>

ホームシアターシステムから、イヤホン・ヘッドホンやBluetoothスピーカーなどのモバイルオーディオ製品全般まで選考を行います。“ライフスタイルをより豊かにするパワー”を選考基準とし、クオリティに加え、デザインや機能性まで検証します。

審査するジャンル

●サウンドバー/ホームシアターシステム ●ワイヤレススピーカー ●ハイコンボ ●デスクトップオーディオ ●イヤホン/ヘッドホン ●ヘッドホンアンプ ●ヘッドホン関連アクセサリ ●ポータブルミュージックプレーヤー ●ゲーミングデバイス ●PC/スマホ/タブレット関連商品 ●スマートホーム関連商品 ●テレワーク関連商品

VGPアワードのロゴマークはプロの審美眼に叶った信頼の証

VGPアワードは、業界の建設的な発展に寄与すべく、1987年にスタートした国内最大級を誇るオーディオビジュアル機器の総合アワードです。現在、エントリーされるアイテム数は、およそ2500前後の規模にまで成長を遂げました。

オーディオビジュアルに関連する専門メディアで活躍する評論家・ジャーナリスト10名からなる「審査員」、そして「販売店」およそ30社の協力を得ていることも特長です。プロの視点での性能評価に、流通の視点からの評価、商品の品質と市場性を併せて評価することで「本当にユーザーにお薦めできる、ベストセラー間違いなしのアイテムを選ぶ」ことを最大の目的としています。

審査対象は、4K有機ELテレビやブルーレイレコーダー、プロジェクター、AVアンプなどの「映像音響」に関わる製品、そしてステレオ再生に特化したスピーカーやアナログレコードプレーヤーなどの「ピュアオーディオ」に関わる製品、イヤホン/ヘッドホンといったポータブルオーディオやワイヤレススピーカー、スマホやテレワーク/ゲーミング関連など「ライフスタイル」に寄り添う製品まで、ジャンルは多岐にわたります。エントリーされたアイテムは、複数回にわたる内覧会・試聴会を実施し、投票に進みます。

とくに注目すべきアイテムには、審査員が議論を交わし、総合金賞や批評家大賞などの「特別賞」が授与されます。特別賞は、各部会の審査会で合議のうえ、決定されます。特別賞を獲得できるのは、エントリーされるアイテム総数の約5%、総合金賞や批評家大賞など特別大賞クラスは約1%の数にまで厳選されます。今季のトレンドはもちろん、クオリティ、機能性、市場を引っ張る牽引力などを加味し、決定されます。

「部門賞」では、各部門で最も多くの投票数を獲得したものに「金賞」、一定基準を超えたものに「受賞」のロゴマークが授与されます。金賞は、全体の約10%にまで限定されます。審査員と販売店の投票数をベースに、審査会で金賞にふさわしい商品であるかどうかをジャンル毎に審議して決定しています。

また、今期から新設されたのが「殿堂入り」制度です。3年6期連続で、部門賞で金賞を獲得したアイテムだけに授与されます。色褪せない価値を持つロングセラーの証です。

VGPアワードのロゴマークは、プロが選んだ信頼の証。毎日の暮らしを豊かにする製品との出会い、後悔しないお買い物の一助としてお役立ていただければ幸いです。

批評家大賞



PANASONIC LZ2000シリーズ

批評家大賞

ココがポイント!

頂上にふさわしい
画と音の完成度



VGP審査副委員長 鴻池賢三

高画質テレビの代表格となった「4K有機ELテレビ」。各社から登場する製品の中でも、画質・音質の完成度の高さを評価されたのがパナソニック「LZ2000シリーズ」です。同社が長年培ってきた映像技術と有機ELパネルの使いこなしノウハウが熟成の域に達し、完成度の高いダイナミックな映像美を実現。新次元の内蔵スピーカーも映像をより引き立てます。ホームエンターテインメントを牽引する優れた製品として、批評家大賞を獲得しました。



受賞理由

熟成を極めたハイコントラストな映像と、かつてない臨場感のあるサウンドを両立させた、フラグシップ4K有機ELテレビに対して。



総合金賞

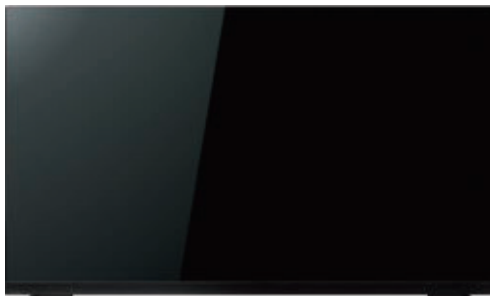


TVS REGZA X9900L/Z875L/Z870Lシリーズ

総合金賞



▲Z870Lシリーズ



▲Z875Lシリーズ



▲X9900Lシリーズ

ココがポイント!

ハイエンド画質と随一の録画機能



VGP審査員 折原一也



受賞理由

独自開発の映像処理エンジンと新しい映像デバイスを掛け合わせた、タイムシフトマシン搭載の高画質4Kテレビ群に対して。

総合金賞に輝いたTVS REGZAのハイエンド4Kテレビシリーズ。4K有機ELテレビの「X9900Lシリーズ」、Mini LEDと広色域量子ドット液晶パネルを採用した「Z875L/Z870Lシリーズ」、有機ELと液晶の2方式でハイエンド機を展開しました。そして「レグザエンジンZRα/ZRⅡ」搭載、録画機能「タイムシフトマシン」内蔵など、高画質と独自に発展を続ける録画機能を両立するモデル群は、今夏の4Kテレビで唯一無二の存在です。

豪華賞品が当たる! お楽しみアンケート実施中。携帯電話/スマートフォンから、今すぐアクセス! >>>





PANASONIC DMR-ZR1

批評家大賞



ココがポイント!

満場一致で決定、究極の4K録画再生機

VGP審査委員長 大橋伸太郎



受賞理由

これまでにない究極のオーディオビジュアル体験をもたらす、4K録画再生機に対して。

3年間の研究成果を盛り込み、開発陣が目指したのは、同社のハイエンドプレーヤー「DP-UB9000」の画質と音質を超えるモデルであり、「DMR-ZR1」は“究極の4K録画再生機”として誕生しました。新4K衛星放送チューナーを3基／6TB HDDを内蔵し、デジタルトランスポートに特化、業界初の22.2ch音声のドルビーアトモス変換再生を実現するなど、4Kコンテンツのマルチプレックス時代を体現するアイテムとして満場一致の受賞です。



EPSON EH-LS12000

総合金賞

ココがポイント!

柔軟な設置性と
映像美を兼ね備える



VGP審査委員長 大橋伸太郎

エプソン独自の3LCD方式と、レーザー光源を搭載した、新たなハイエンド・4Kプロジェクター。4Kエンハンスメントは「2軸シフトテクノロジー」へと進化しており、ボイスコイルモーターを使用して1ピクセルを上下左右4方向へずらし、4K映像を出力します。HDR10+のフォーマットに対応も果たしました。リビングから専用室まで広く対応する強靱な明るさと、柔軟な設置性も魅力。高画質とユーザーフレンドリーの両立が高く評価されました。

受賞理由

明るく色鮮やかな3LCD方式とレーザー光源を掛け合わせた、設置性にも優れた高画質4Kプロジェクターに対して。





LG ELECTRONICS OLED G2シリーズ

審査員特別大賞



独自のAI映像エンジンとパネル駆動技術により、新次元の高画質を実現させたプレミアム4K有機ELテレビに対して。

ココがポイント!

色再現性に優れる
新発光素材を採用



VGP審査員 海上 忍

白眉は最新の有機ELパネル「LG OLED evo Gallery Edition」です。新発光素材の採用で赤・緑・青の波長を改善し色再現性が向上したという触れ込み通り、陽光を受ける新緑の瑞々しさ、果物や料理のシズル感が生々しいのが特長。エリアごとのコントラストの描き分けは、「a9 Gen5 AI Processor」の進化を感じさせます。2ch音声を仮想サラウンドに仕立てる機能もメリットが大きく、今回のVGPアワードにおいて存在感の強いアイテムです。



MARANTZ MODEL 40n

審査員特別大賞



ココがポイント!

HDMI入力を搭載、映像作品も高音質

VGP審査員 岩井 喬



HDMI ARC端子を搭載、テレビとも接続できる高性能ネットワークプリメインアンプに対して。

ハイレブストリーミングにも対応するピュアオーディオとして高いポテンシャルを持つプリメインアンプとしてはもとより、TVサイドでも力を発揮するARC対応HDMI入力を備えていることが訴求点です。リビングでも主張しすぎないモダンな意匠を持ち、生活に根差した見慣れた映像コンテンツも最上級の音質で聴かせてくれる、他にはない個性を持ちます。今期の映像音響部会において、オーディオ分野で秀逸なモデルとして際立ちました。





SHARP ES1シリーズ

特別大賞



受賞理由 独自の高輝度パネルやAI映像エンジン「Medalist S3」を採用した、高画質4K有機ELテレビに対して。



VICTOR DLA-V50

特別大賞



受賞理由 ネイティブ4K D-ILAデバイス、オールガラスレンズ、4K・120p入力を実現した高画質プロジェクターに対して。



PANASONIC 全自動ディーガ (DMR-4X1002/4X602)

特別大賞



▲DMR-4X1002



▲DMR-4X602

受賞理由 ネット動画のように快適に録画番組を視聴できる、チャンネルまるごと自動録画に対応した4Kレコーダーに対して。



TVS REGZA レグザエンジン ZRα

技術大賞



受賞理由 最先端の超解像技術と高ビットの信号処理によって臨場感あふれる映像を実現する、高画質AIエンジンの開発に対して。



BENQ X3000i

特別大賞

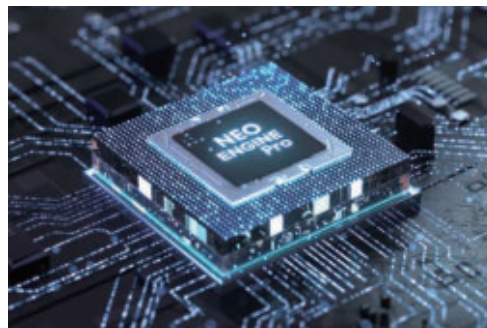


受賞理由 3000ANSIルーメンの高輝度と高速表示を実現した、4K 4LEDゲーミングプロジェクターに対して。



HISENSE NEOエンジン Pro

開発大賞



受賞理由 地デジ放送やネット動画などを高画質化する、TVS REGZAとの共同開発による新世代映像エンジンに対して。





高画質・高音質、Google TVで AQUOSの新しい、

シャープ独自の画質映像技術と立体音響スピーカーに加えて、使い勝手のいいGoogle TVを採用。全方位において隙のない仕上がりで、この夏のVGPアワードで特別大賞と企画賞に輝いたAQUOSの新しい4K有機ELテレビ「ES1ライン」の魅力に、折原一也氏が迫ります。

シャープ独自の技術を惜しみなく投入

VGP審査員 折原一也

今、薄型テレビに求められる高画質・高音質・スマート機能のすべてにおいて先進的な機能を搭載するモデルとして、シャープのAQUOS 4K有機ELテレビ「ES1ライン」がVGPアワードで特別大賞の栄誉に輝きました。

審査員による推薦理由は多岐にわたりますが、ポイントの一つが、シャープ独自の技術でハードウェアから進化させた高画質です。ES1ラインで新たに採用された第2世代「S-Brightパネル」は、新しい発光素子を採用した有機ELパネルに対して、さらに独自設計の放熱構造として、パネル下部までをカバーするアルミ素材のプレート“クールダウンシールド”を装備することで、明るさ表現を追求。独自のパネル制御技術「Sparkling Drive EX」との相乗効果によって、突き上げるような煌めきも表現できるように進化しています。漆黒の表現はもちろん、“ブライト”（輝き）にも納得の高画質が、本機の特長といえます。

また、シャープ独自のAIプロセッサ搭載の画像処理エンジン「Medalist S3」も高画質の目玉です。8K液晶テレビの開発で培った技術が、この4K有機ELテレビにも投入されています。新たな映像モード「AIオート」は、AIの検出結果と放送のジャンル情報、そして設置しているお部屋の明るさなどに合わせて、自動で映像を最適化してくれます。さらに新機能「リラク্সビュー」によって、たとえば夜間に



はより落ち着いた色再現に調整してくれたりもします。

実際にES1ラインの映像を視聴すると、AIで100万通り以上の映像をディープラーニングしたという成果が存分に発揮されていて、放送番組を視聴しても、人肌であれば明るく健康的で澁刺とした色合いで、美しく再現されます。また、青空のようなシーンでは空の美しさが映えるように信号処理をするなど、映像の中身にまで踏み込んだ最適化が行われています。最新のデジタルシネマは鮮明に、古い撮影の映画はその時代の味を残す再現と、自由自在な表現力を秘めているのです。

薄型テレビに求められる高音質性能も進化を遂げています。ES1ラインの内蔵スピーカーは画面を上下から挟み込むように配置されていて、この合計11個80Wものスピーカーを内蔵するオーディオシステムを、シャープでは「AROUND SPEAKER SYSTEM PLUS (AR SS+)」と呼んでいます。テレビの上部には前面に20°傾斜させ、音を斜め前方向に放出させるハイトスピーカーを搭載していて、ドルビーアトモスの立体音響にも対応します。

実際に映画で体験してみると、テレビ画面の中央から音が聴こえるようなサウンド体験は、まず一般的なテレビとは別次元のレベル。視聴位置を取り巻くように上下左右に空間が広がる、まさに劇場のよう

4K有機ELテレビ

SHARP ES1ライン

¥OPEN 65V型/55V型

SPEC ●チューナー：BS 4K・110度CSデジタル4K×2、地上デジタル×3、BS・110度CSデジタル×3 ●パネル方式：有機EL ●画素数：3840×2160 ●音声実用最大出力：80W ●HDMI：4系統 ●外形寸法：1448W×895H×304Dmm(65V型) / 1227W×770H×304Dmm(55V型) ※いずれもスタンド含む ●質量：約35.5kg(65V型) / 約29.0kg(55V型) ※いずれもスタンド含む



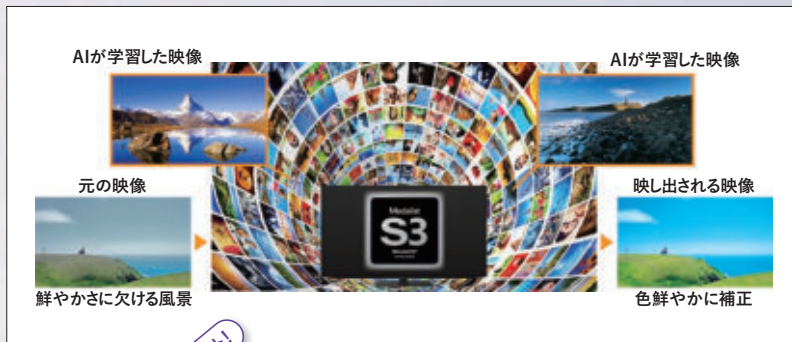
特別大賞^{※1}



企画賞^{※2}

※1 受賞理由<独自の高輝度パネルやAI映像エンジン「Medalist S3」を採用した、高画質4K有機ELテレビに対して。>

※2 受賞理由<4K有機ELテレビ「ES1ライン」に搭載された、高音質スピーカー「AROUND SPEAKER SYSTEM PLUS」に対して。>



スマートに 有機EL

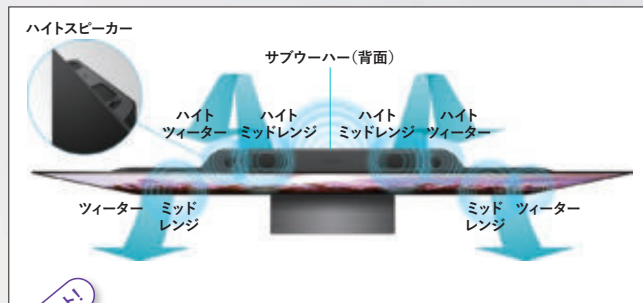
な立体音響体験が味わえます。大きなテレビ画面を取り巻くように多数のスピーカーを配置するという開発コンセプトは、外付けのスピーカーだけでは得られない、臨場感のある音場再現に繋がっています。

今どきのテレビユーザーには外せないネット動画対応もES1ラインなら最先端だから安心です。GoogleTVのプラットフォームを採用しているので、たとえばネット動画の定番「YouTube」もサクサク楽しめます。スマホのように、視聴履歴に応じたおすすめ作品にも簡単にアクセスできるし、音声検索によってリモコンボタンで入力しなくてもハンズフリーで使えるので、ネット動画の検索もラクラク。Netflix、Amazonプライムビデオ、Hulu、Disney+、DAZN、テレビ見逃し配信Tverなど、定番の動画配信アプリにも対応しています。もちろん、スマホと同じように、新しいアプリもどんどん導入できるので、新たなサービスが登場しても安心です。また、別売のWEBカメラを接続することで、Google Duoによるビデオミーティングも可能となります。もちろん、アクオスで定番となっている回転スタンド(特定の角度で固定し、不意の回転を抑えることも可能)など、ユーザーフレンドリーな仕様も魅力です。

新世代パネルとAI高画質エンジン「Medalist S3」によってより美しい映像を実現するだけでなく、「AROUND SPEAKER SYSTEM PLUS(ARSS+)」の臨場感溢れるサウンド体験、そして最先端のネット機能まで、全方位をカバーするアクオスOLED、ES1ライン。完成度の高い薄型大画面テレビを求める方に、いま安心しておすすめできる一台です。

新開発・AI高画質プロセッサと高輝度パネルでさらに進化

100万通り以上の映像を学習した、AI高画質プロセッサ搭載の画像処理エンジン「Medalist S3」を採用。映像に含まれるオブジェクトや放送ジャンル情報をもとに、明るさや色、精細感などをオート調整することで、より臨場感のある映像を実現します。また、新たな発光素子と独自の放熱構造を採用した第2世代「S-Bright」パネルによって、もともと定評のあった暗部の階調表現だけでなく、明部の色表現も大きく進化しています。



ハイトスピーカーの効果が絶大

画面の上下に配置された合計11個のスピーカーで、臨場感あふれるサウンドを実現する「AROUND SPEAKER SYSTEM PLUS」を搭載。ドルビーアトモスの立体音響にも対応します。とりわけ音を斜め前に放出するハイトスピーカー群の効果が大きく、まるで画面の中央付近から音が聞こえるような感覚が味わえます。

Google TVならではのネット連携

Google TVを搭載しているから、多彩なアプリが活用できるのも魅力です。Netflixなど様々な動画配信サービスを手軽に楽しめるのはもちろんのこと、たとえば、別売のWEBカメラと「Google Duo」アプリを使えば、テレビの大画面を活用したオンライン帰省やリモート飲み会も可能です。





4K液晶テレビ

HISENSE

U9Hシリーズ

¥OPEN 75V型/65V型

SPEC ●チューナー：BS 4K・110度CSデジタル4K×2、地上デジタル×3、BS・110度CSデジタル×3 ●パネル方式：液晶(Mini LED) ●画素数：3840×2160 ●音声実用最大出力：70W ●HDMI：4系統 ●外形寸法：1674W×1039H×344Dmm(75V型) / 1452W×914H×300Dmm(65V型) ※いずれもスタンド含む ●質量：48kg(75V型) / 31.5kg(65V型) ※いずれもスタンド含む



開発大賞



金賞

※ 65U9H 4K液晶テレビ (65型以上70型未満)

Mini LED × 量子ドット × 新世代AIエンジン 液晶テレビを、その先へ

日本国内でも快進撃を続けるグローバルブランド、ハイセンス。その新しい4K液晶テレビ「U9H」シリーズは、AI高画質映像エンジンと明暗のコントラストに優れたMini LEDバックライトを搭載した、最先端の大画面テレビです。



力強い輝きと漆黒の共存
新しい時代の大画面テレビ

VGP審査副委員長 鴻池賢三

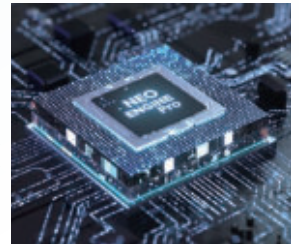
ますます人気が高まる、4K液晶テレビのカテゴリーにおいて、ハイセンス「U9H」および「U7H」シリーズは「NEOエンジンPro」の高画質技術が評価され、「開発大賞」を受賞しました。

とりわけ注目すべきは、最先端のMini LEDと量子ドット技術を採用入れたU9Hシリーズです。Mini LEDは、これまでの液晶テレビより細かなバックライト分割を実現し、映像にあわせた綿密なエリア輝度制御と、ピーク輝度を従来比1.5倍に高めることにより、明暗がよりダイナミックで、コントラスト豊かな映像美を実現できるメリットがあります。つまり、液晶テレビと有機ELテレビのいいところ取りをしたかのような力強い輝きと漆黒の共存が、視聴者に鮮やかな感動をもたらします。また、量子ドット技術により、高輝度な青色発光から高効率に高純度な緑色と赤色を変換生成。映画館の基準であるDCI-P3比で約97%という広色域と明るさを両立しています。またNEOエンジンProによる、AI技術の活用にも注目です。ネット映像や放送コンテンツをより高画質で楽しめるほか、肌をより美しく見せる「新・美肌リアリティーPro」機能や、明るさや色温度といった視聴環境に合わせて最適化する「AIオート画質調整」機能を搭載しています。また、イネーブルドスピーカーを含む大迫力のスピーカーシステムでドルビーアトモスに対応していたり、ドルビービジョンを含む幅広いHDRフォーマットに対応したりする点も、プレミアムモデルU9Hならではの特権です。

CHECK

だから高画質!
NEOエンジンPro

4K放送やネット動画、ゲームなど、多彩な映像コンテンツをAI技術によって高画質化する「NEOエンジンPro」を搭載。たとえば映像の階調表現やテロップの鮮明さ、美しい肌色の再現性などが、従来よりグレードアップしています。



LINEUP

4K液晶テレビ

U7Hシリーズ

¥OPEN 85V型/75V型/65V型/
55V型/50V型/43V型

新世代の「NEOエンジンPro」と倍速パネルを搭載した2022年夏モデルの4K液晶テレビ。Mini LEDは採用していないものの、よりお求めやすい価格で、大画面を実現できます。



キャンペーンもお見逃しなく!

ハイセンスジャパンの公式ツイッター @hisense_japan をフォロー、「#ハイセンスでワールドカップを応援」を付けて対象ツイートを引用ツイートすると、日本×ドイツ観戦ツアーや大画面テレビなど、抽選で豪華景品が当たるキャンペーンを実施中。詳細はQRコードより!





TCL C735シリーズ



量子ドットLED「QLED」とGoogle TVによる使い勝手のよさを両立した、コスパに優れた大画面4K液晶テレビシリーズに対して。



PANASONIC LZ2000シリーズ

音の干渉を抑えてクリアなサウンドを実現するラインアレイスピーカーに対して。



POPIN popIn Aladdin 2 Plus

より明るく、より高音質に進化した、シーリングライト搭載プロジェクターに対して。



SHARP AROUND SPEAKER SYSTEM PLUS

4K有機ELテレビ「ES1シリーズ」に搭載された、高音質スピーカーに対して。



ELITE SCREENS フェネル

外光の影響を受けにくく、ハイゲインで明るい映像が得られる、超短焦点プロジェクター専用スクリーンに対して。



SHARP EN2シリーズ

AI高画質エンジン「Medalist S3」と120Hz倍速N-Blackパネルを搭載した、ミドルサイズ4K液晶テレビに対して。



EPSON EH-LS12000

1画素を4方向にシフトすることで高精細映像を実現する4K高画質技術「2軸シフトテクノロジー」に対して。



SONY 清澄白河BASE

「Crystal LED Bシリーズ」を使用した国内初のバーチャルプロダクションスタジオに対して。



KEF Reference Metaシリーズ

第12世代UniQドライバーと独自音響技術MATを搭載した、フラグシップスピーカーに対して。



TCL AlgoエンジンMax

新世代miniLEDテレビ「C835シリーズ」に採用された、精細感とコントラストを高める映像エンジンに対して。



KRIPTON PB-350

2回路フィルター構造やステンレスの非磁性体コンセントプレートカバーを備えた、高性能電源タップに対して。



TVer 地上波リアルタイム配信

民放テレビの地上波リアルタイム配信の取り組みに対して。



PANASONIC DMR-ZR1

新4K衛星放送の22.2ch音声ドルビーアトモス音声に変換する機能に対して。



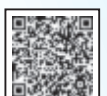
VICTOR VX-UH1150LC

8K・60p/4K・120pの高画質映像信号を15mの長尺でも安定して伝送できるHDMIケーブルに対して。



PANASONIC ゲームコントロールボード

ゲームコンテンツに特化した、テレビの新しいユーザーインターフェイスに対して。



見逃せないQLEDモデル 映像も機能も進化

画質から機能性まで、ブラッシュアップされたTCLの4K液晶テレビ群。VGP2022 SUMMERでは、同社のQLEDモデルが評価され、優秀賞の獲得に繋がりました。本稿では、コスパ大賞、そして部門金賞を受賞したモデル群の魅力のプロの視点から語ります。

TCL 4K液晶テレビ C735 シリーズ

SPEC [65C735] ●画素数:3840×2160 ●接続端子:
HDMI入力×3、光デジタル音声出力×1、USB入力×2、
LAN×1 ●外形寸法:1446W×895H×314Dmm ●質量:
19.3kg



コスパ大賞

【受賞モデル一覧】



4K液晶テレビ(65型以上70型未満)

65C735

4K液晶テレビ(55型以上60型未満)

55C735



金賞

4K液晶テレビ
(45型未満)

4K液晶テレビ

43C635

¥OPEN

SPEC ●画素数:3840×2160 ●接続端子:HDMI入力×2、光デジタル音声出力×1、
USB×1、LAN×1 ●外形寸法:958W×608H×254Dmm ●質量:7.9kg

POINT

直径2～10nm(ナノメートル)サイズの半導体微粒子を活用した量子ドットフィルムをすることで、青色LEDバックライトの色の波長を効率よく変換し、従来モデルよりも色純度の高く、色域の広い映像再現を実現するQLED技術を採用。



Google TVによって、YouTubeやNETFLIX、Amazon Prime Videoやディズニープラスなど幅広い動画配信サービスを視聴でき、好きな作品も簡単に横断検索できます。



立体音響技術のドルビーアトモスに対応。平面だけでなく高さ方向のサウンドも表現することで、映像コンテンツをより没入感の高い音場表現とともに楽しめます。

CHECK



企画賞

ハイエンドに採用 新たな映像エンジン

TCLのハイエンドモデル「C835シリーズ」で採用されている高画質映像エンジン「AlgoエンジンMAX」が企画賞を獲得。C735シリーズには「AlgoエンジンPro」、C635シリーズには「Algoエンジン」を搭載し、映像の傾向を高いレベルで統一しています。



抜群の機能性を持ち合わせ 映像の再現力も着実にアップ

VGP審査員長 大橋伸太郎

動画配信サービスの普及、放送番組の見逃し配信など、テレビ視聴の方法が大きく変化した昨今、目が離せないテレビブランドのひとつがTCLです。2022年に登場したTCLの4Kテレビは、同社が誇る色再現性を高める量子ドットLED技術「QLED」を採用し、さらにGoogle TV機能を搭載することで各段にユーザービリティを高めたモデルに注目です。「C735シリーズ」は、さらに新開発の映像エンジン「AlgoエンジンPro」を搭載したこと、加えて120Hzの倍速駆動への対応など、着実に画質をアップさせており、機能性の高さと画質の追求が高く評価され、映像音響部会でコスパ大賞に輝きました。同じく新開発の「Algoエンジン」を投入した「43C635」は、部門金賞を獲得。また、TCLの2022年モデルは立体音響技術のドルビーアトモスに対応しており、音質面も高めています。このように実力派モデルが多数ラインアップされていることが、TCLならではの強みです。実際に各モデルを視聴してみると、「65C735」は、AlgoエンジンProの効果が大きく、制御範囲を増やしたマイクロミミングが時々刻々と変化する映像の明暗をリアルに再現します。43C635は、解像感や色再現性、輝度表現なども含め、エントリークラスとは思えない完成度を持ち合わせています。手に取りやすい価格帯で、機能からクオリティまで安心感のある4Kテレビを手に入れたいなら、TCLは間違いありません。



TECHNICS
SA-C600

審査員特別賞



受賞理由

美しいスタイリングに独自のデジタル音響技術を惜しみなく注ぎ込んだ、一体型ネットワークCDレシーバーに対して。



DENON
PMA-1700NE

特別大賞

受賞理由

サウンドマスターによる入念なチューニングが施された、USB DAC搭載プリメインアンプに対して。



ELAC
UFR52

特別大賞

受賞理由

同軸「ユニファイ・コアキシャル・ドライバ」を備えた、フロア型スピーカーシステムに対して。



MARANTZ
MODEL 40n

特別大賞

受賞理由

ストリーミング再生からアナログレコードまで高音質で楽しめる、高性能プリメインアンプに対して。



BLUESOUND
NODE

特別大賞

受賞理由

ハイレゾ音楽ストリーミングに対応、HDMI eARC端子も備えたミュージックストリーマーに対して。



LUXMAN
PD-151 MARK II

特別大賞

受賞理由

オリジナル仕様のトーンアームを備えた、ベルトドライブ式レコードプレーヤーに対して。



旭化成エレクトロニクス(AKM)
AK4499EX

企画賞

デジタル・アナログ完全セパレートを実現とした、新世代フラグシップDACの開発に対して。



DENON
900NEシリーズ

企画賞

ピュアオーディオ入門に最適なCDプレーヤー／プリメインアンプの商品企画に対して。



DS AUDIO
ES-001 stabilizer

企画賞

世界で初めてレコードの偏心を検出、調整可能なスタビライザーに対して。



ESS
ES9039PRO

企画賞

第4世代「Hyperstream IV」モジュレーターを搭載した、新世代フラグシップDACの開発に対して。



KEF
LS60 Wireless

企画賞

点音源の音響的理想を追求した、創立60周年記念のフロア型アクティブスピーカーに対して。



KEF
Blade One Meta

企画賞

最新世代UniQドライバーとMAT技術によって進化した、フラグシップスピーカーの開発に対して。



KRIPTON
AB-777B/N

企画賞

ゴムの木ランバーコア材に独自の鉄球サンドを封入した、高品位なオーディオボードに対して。



MARANTZ
CD60

企画賞

洗練されたルックスと音楽性を兼ね備えた、ミドルクラスCDプレーヤーに対して。



ORTOFON
Concorde MkII Elite

企画賞

DJユースにもピュアオーディオ用途にも使える、新世代カートリッジの開発に対して。



ROKSAN
Atessa Streaming Amplifier

企画賞

独自プラットフォーム「BluOS」を備えた、薄型ネットワークプリメインアンプに対して。



SFC
SK-Diversity

企画賞

除電繊維「サンダーロン」を採用したアクセサリケースに対して。



特別賞～ライフスタイル分科会～



BOWERS & WILKINS Panorama 3

ライフスタイル
大賞

受賞理由

洗練されたスタイリングと
スマートな操作性、臨場
感あふれる3Dサウンドを
兼ね備えたプレミアムサ
ウンドバーに対して。



DENON DHT-S517

テレビシアター
大賞

受賞理由

コストパフォーマンスに優れた、ドルビーイネーブルスピー
カー搭載3.1.2chサウンドバーに対して。



SENNHEISER IE 600

イヤホン大賞

受賞理由

アモルファスジルコニウム
筐体と自社製造 True
Responseトランスデュー
サーを搭載、高音質を極
めたプレミアムイヤホンに
対して。



LG ELECTRONICS HU715QW

リビング
ビジュアル大賞

受賞理由

壁から約32センチの距
離で120インチを投写で
きる、超短焦点レーザー
4Kプロジェクターに対し
て。



SONY WH-1000XM5

ヘッドホン大賞

受賞理由

新開発「マルチノイズセ
ンサーテクノロジー」によ
って、驚きのノイズキャン
セリング効果を実現した
ワイヤレスヘッドホンに
対して。



TECHNICS SA-C600+SB-C600

リビング
オーディオ大賞

受賞理由

インテリアとのマッチン
グに優れ、さまざまなメ
ディアを現代的なサウン
ドで楽しめる、プレミ
アムクラスのハイコンボ
に対して。



YAMAHA TW-E7B

ワイヤレス大賞

受賞理由

独自の音響技術「リス
ニングオプティマイザ
ー」を搭載した、ノイズ
キャンセリング完全ワイ
ヤレスイヤホンに對し
て。



KRIPTON KS-33

デスクトップ
オーディオ大賞

受賞理由

オールアルミ筐体を採用
した、高品位かつコンパ
クトなハイレブ対応アク
ティブスピーカーに對し
て。





SONY NW-WM1ZM2/AM2

ポータブル
オーディオ大賞

受賞理由

細部のパーツに至るまで徹底的に音質を追求した、高品位ポータブルオーディオプレーヤーに対して。



▲NW-WM1ZM2

▲NW-WM1AM2



SHOKZ OpenRun Pro

技術大賞

受賞理由

低音再生を強化するTurboPitchテクノロジーを備えた、「ながら聴き」にも最適な高品位の骨伝導ヘッドホンに対して。



BENQ X3000i

ゲーミング大賞

受賞理由

ゲームプレイに最適な高画質・高音質技術を凝縮させた、まったく新しいコンセプトの4Kプロジェクターに対して。



SOUNDPEATS Mini Pro

コスバ大賞

受賞理由

aptX Adaptiveコーデックなどの新技術を、小さなボディとお手頃価格にまとめたノイズキャンセリング完全ワイヤレスイヤホンに対して。



SONY LinkBudsシリーズ (LinkBuds/LinkBuds S)

イノベーション
大賞

受賞理由

最先端のセンシング技術を活用してリアルとオンラインを繋ぐ、常時装着イヤホンの開発に対して。



▲LinkBuds

▲LinkBuds S



TRIBIT StormBox Micro2

コスバ大賞

受賞理由

サイズを超えた低音が再生できる、ポータビリティに優れたBluetoothスピーカーに対して。



JOLED glancy

コンセプト大賞

受賞理由

アートや風景を美しく表示、インテリアとして住空間に溶け込む、印刷製造方式による有機ELディスプレイに対して。



GLIDIC TW-4000s

コスバ大賞

受賞理由

驚くほど小さく、シルキーな質感と軽快なフィット感を備えた、完全ワイヤレスイヤホンに対して。





企画賞

ライフスタイル 分科会 企画賞

AMAZON Amazon Music Studio Tokyo

東京・渋谷に誕生した、新しい音楽体験を創造する多目的スタジオの開発に対して。

ASTELL & KERN AK UW100

32bit Hi-Fi DACを搭載した、音質重視の完全ワイヤレスイヤホンの開発に対して。

AVIOT TE-D01v

バッテリーライフや装着性など、基本性能をブラッシュアップしたノイズキャンセリング完全ワイヤレスイヤホンに対して。

BENQ EX3410R

34インチで湾曲率1000Rを実現し、独自のHDRi技術やtreVoloスピーカーも内蔵した、ウルトラワイド湾曲ゲーミングモニターに対して。

BENQ EW3880R

独自の高画質・高音質技術を搭載、エンタメ視聴にも最適な37.5型ワイド湾曲モニターに対して。

BOCO PEACE SS-1

イヤークラフ構造など、従来モデルを大幅進化させた、完全ワイヤレス仕様の骨伝導イヤホンの開発に対して。

BOSE SoundLink Flex Bluetooth speaker

IP67の防水・防塵仕様、アウトドアでの使用にも最適なポータブルスピーカーの開発に対して。

CORSAIR HS65 SURROUND

Sound IDによる音質調整やDolby Audio7.1サラウンドが楽しめる、高機能ゲーミングヘッドセットに対して。

DITA Perpetua

新開発「PPT-D 12mmドライバー」を搭載した、ブランド10周年記念フラグシップイヤホンに対して。

EDIFIER STAX SPIRIT S3

平面磁界駆動型ドライバーを搭載、Qualcomm Snapdragon Soundにも対応したワイヤレスヘッドホンに対して。

FINAL MAKER'S

ユーザー同士が「音」で交流できる、組み立て式イヤホン「MAKEシリーズ」のためのコミュニティサイトの開設に対して。

GENESIS SOUND TECHNOLOGY EarEffect/Infinity

サウンドエンジニアの視点で企画された独自の音質調整ソフトウェアと、そのアプリで音が完成するヘッドホンの開発に対して。

HIBY R5 Gen2

ミドルクラスながらA級ヘッドホンアンプと4.4mm/2.5mmバランス端子を搭載した、ポータブルオーディオプレーヤーに対して。

HIFIMAN EF400

独自開発「HYMALAYA R2R DAC」を搭載、バランス接続にも対応した高品位ヘッドホンアンプに対して。

IKKO AUDIO ITX01

高品位なオーディオ機能を搭載した、USB Type-Cドッキングステーションの商品企画に対して。

JBL 4305P

JBL伝統のブルーバップルを採用、Bluetooth接続にも対応したアンプ内蔵スタジオモニターに対して。



JBL L75ms Music System

ウッド仕上げでインテリアに溶け込むモダンなデザイン、広いエリアに迫力のサウンドを届けるワイヤレススピーカーに対して。

LG ELECTRONICS 32GQ950

リフレッシュレート144Hzに対応、視野角の広いIPSパネルを採用した高画質4Kゲーミングモニターに対して。

LG ELECTRONICS HU710PW

レーザーとLEDのハイブリッド光源を採用、webOSで使い勝手も追求したスマート4Kプロジェクターの商品企画に対して。

LG ELECTRONICS 16MQ70

USB Type-Cケーブル1本とノートPCを接続するだけで使える、16インチモバイルモニターに対して。

LG ELECTRONICS 28MQ780-B

21インチ相当の16:9モニターを縦に2つ並べた作業領域、アームスタンドにより高効率のデスクトップ環境を実現したモニターの商品企画に対して。

HUAWEI MateBook E

美しい有機ELディスプレイを備えた、タブレットとしても使えるノートPCの商品企画に対して。

JABRA Jabra Enhance

驚くほどコンパクトなボディで聴力を強化する、革新的なヒアリングデバイスの商品企画に対して。

MARK LEVINSON No5909

伝説的なハイエンドオーディオブランドの開発チームが手がけた、究極のワイヤレスヘッドホンに対して。

MEZE AUDIO LIRIC

RINARO社との共同開発による平面磁界駆動型ドライバーを搭載した、プレミアムクラスの密閉型ヘッドホンに対して。

NEXTORAGE NX1

設置に便利なフレキシブルアームを一体化させた、寝室用プロジェクターの商品企画に対して。

PANTHER AUDIO LEGEND K8

4WAY構成で8基のBAドライバーを繋がりよくまとめ上げたプレミアムイヤホンの開発に対して。

POPIN Aladdin Vase

美しいオブジェのような佇まいでインテリアに溶け込む、コンパクトなプロジェクターの商品企画に対して。

SHANLING UA5

ハイブリッド電源システムとデュアルDAC構成を採用した、高品位なポータブルDACアンプに対して。

SHARP AN-SC1

音声アシスタント機能を搭載した、常時装着できるウェアラブルネックスピーカーの商品企画に対して。

SONY Xperia 1 IV

独自のAI音源分離技術を採用するMusic Proアプリや、Qualcomm Snapdragon Sound対応など、オーディオ性能に優れたスマートフォンの商品企画に対して。

ソースネクスト KAIGIO CAM360

リモート会議に最適なオールインワン360度カメラの商品企画に対して。

SONARWORKS Sound ID

パーソナライズされたサウンドプロファイルを作成できる、音質調整ソフトウェアの開発に対して。

TECHNICS SL-1200M7L

7つのカラーを用意した、SL-1200シリーズ50周年を記念した限定アナログレコードプレーヤーの商品企画に対して。



←—————|—————→



VGP
★★★
殿堂入り

連続金賞を 3年間実現!

受賞理由

「殿堂入り」は、VGPアワードにおいて3年間連続(6期連続)で部門金賞を獲得したモデルを対象に、審査会での審議をもって授与されます。

ECLIPSE



TD520SW



TD725SWMK2



TD510MK2

FINAL

E3000



KORG

Nu 1



KRIPTON

KX-3Spirit

KX-5PX



SD-5/SC-HR2000/AP-R1000

MARANTZ



M-CR612



NR1200

PANASONIC

SH-UPX01



SENNHEISER

HD 800 S



SONY

DMP-Z1

WI-1000XM2



TECHNICS

SL-1500C



SL-1200MK7





ノイキャン搭載、5つのカラー 高音質を 自分らしく!

アクセサリ感覚で選べる小型ボディと5つのカラー。
ノイキャン機能と高音質をコンパクトにまとめ上げた
ビクターの新作ワイヤレスの魅力に迫ります。



指先サイズの小型ボディに 高機能と高音質を凝縮

VGP審査員 折原一也

ノイズキャンセリング機能を搭載した、1万円未満の完全ワイヤレスイヤホンのカテゴリーは、国内外から意欲作がエントリーする激戦区。そのなかで金賞の栄誉を勝ち取ったのが、ビクター「HA-A30T」です。いかにも日本ブランドらしく、細部までこだわり抜いた、完成度の高いアイテムに仕上がっています。

毎日身につけるからこそ、ファッション性は最大のテーマ。ビクターの犬のマークがあしらわれた、遊び心あるデザインで、わずか4.2gのミニマム形状。メタリックのワンポイントをプラスしたバイカラーもおしゃれで、アクセサリ感覚で選ぶことができます。

イヤホンとしての基本設計もビクター流。装着性を高めるイヤーチップは独自設計で、小さなボディも相まって、耳への取まりのよさは抜群です。イヤホン本体はIPX4の防水対応で、雨の日でも身につけられる安心感も嬉しいポイントです。

アクティブノイズキャンセリングの性能を実際にテストしてみると、室内エアコンの騒音を上手くキャンセルしてくれますし、電車内の騒音もマイルドに抑えてくれます。動画視聴向けの低遅延モードは必要に応じてON/OFF可能。YouTube動画で確認しても、音ズレがほとんど気にならないレベルです。

音楽リスニング向けのイヤホンとして、サウンドチューニングも絶妙です。YOASOBIは歌声をシャープに聴かせつつ躍動感ある包み込まれるようなサウンドに。BTSはハイトーンの歌声までクリアで、空気を振動させる重低音もグイグイと迫ってきます。サウンドモードは出荷時はFLATに設定されているので、重低音を強化したいと感じたらBASSに切り替えてみるとよいでしょう。

コストパフォーマンスと呼ぶべき「HA-A30T」。高音質、高機能だけでなく、ファッション性も重視して選びたい人にイチオシです。

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン/
ノイズキャンセリング

VICTOR HA-A30T

¥OPEN(直販サイト価格¥9,900/税込)

SPEC ●通信方式: Bluetooth Ver.5.2 ●対応コーデック: SBC ●連続再生時間: 最大7.5時間(ケース込み17時間)※NC ON時 ●質量: 約4.2g(イヤホン片側) ●付属品: イヤーチップ(S/M/L)、充電用ケーブル



金賞

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン/
ノイズキャンセリング(8千円以上1万円未満)

高性能 ノイキャン搭載!

小さなボディにアクティブノイズキャンセリング機能も盛り込んだ意欲作。外音取り込みやハンズフリー通話にも対応します。新形状・新素材のイヤーチップで、パッシブの遮音性も高めています。



片耳わずか 約4.2g!

イヤホン本体は指先でつまめる小さなサイズ、重さは片耳わずか約4.2g。充電ケースも約28gとコンパクト。個性を主張する5色展開も含め、どこへでも連れて行きたくなるデザインは魅力的です。



バッテリー 長持ち!

コンパクトながらノイズキャンセリングON時ケース込みで最大17時間、OFF時で最大21時間の長時間再生が可能。10分の充電で最大75分の再生ができるクイックチャージにも対応しています。





臨場感がケタ違い! 「耳で聴くワイドスクリーン」

才貌両全、究極の

映画産業の黄金時代を象徴する「パナビジョン」と「シネラマ」をネーミングの由来とする、Bowers & Wilkinsのサウンドバー、「Panorama」の新世代モデルが、VGP2022 SUMMERにおいて、今夏を代表するアイテムとしてライフスタイル大賞に輝きました。インテリアにも音質にも妥協せず、大画面テレビでホームシアターをはじめたい方にとって、本機こそ最善の選択になるでしょう。

スリムなワンボディに、驚きの高音質が詰め込まれた

VGP審査副委員長 鴻池賢三



英国Bowers & Wilkinsは、オーディオファンなら誰もが憧れる、世界屈指の高級スピーカーブランドです。ビートルズほか著名なアーティストの収録スタジオとして有名な「アビー・ロード・スタジオ」でレファレンスとして導入されるなど、名実共に世界中で認められている存在です。

そんなBowers & Wilkinsがサウンドバー、初代「Panorama」をリリースしたのは2009年のこと。本機「Panorama 3」はモデル名からもお分かりの通り、3代目にあたるアイテムとなります。

Panorama 3の特長はまず、わずか65mmほどの高さのスリムなボディに、サブウーファーを含む13個ものスピーカーを内蔵させたオールインワンタイプであること。見た目のエレガントさと、卓越したサウンドクオリティを両立させています。アプリを使った操作も先進的で、使い勝手のよさも光ります。ライフスタイルに自然に溶け込み、サウンドバーとしてもリビングのオーディオとしても使えて、生活に潤いをもたらすプロダクトとして、VGP2022 SUMMERライフスタイル分科会における栄誉ある最高賞「ライフスタイル大賞」に選ばれました。

この記事では、製品の紹介に加えて、「ライフスタイル大賞」に選ばれた理由やインプレッションをお届けします。

これまで一般的に、サウンドバーは何かと「手軽さ」が重視される傾向がありました。もちろん、設置や接続、操作が手軽になるのは歓迎ですが、コストの制限から、デザインや質感、音質といったクオリティがおざなりにされるケースも少なくありませんでした。そうした製

品も多くのユーザーに必要とされてはいますが、本物を求める方々に向けて「クオリティを重視したサウンドバー」という選択肢があってもよいでしょう。本機はまさにそうした期待に、見事に応えてくれました。洗練度が高くエレガントな外観、パンチングメタルと上質なファブリックによる質感の高さ、そして「オーディオ」と呼ぶに相応しい音の素性のよさは、本機ならではのものです。

過去、欧米の著名なオーディオブランドが手がけるホームシアター製品は、音質はよいものの、デジタル系の機能が必要十分ではないことも多々ありました。しかし本機はeARCに対応したHDMI端子を備えていて、テレビとの接続はケーブル1本でOK。テレビのリモコンで音量調整なども手軽にできます。ドルビーアトモスへの対応は、ロスレスでハイレゾが扱えるドルビーTrue HDのデコードも含めて、安心のスペックを備えています。またWi-Fi対応でSpotify ConnectやAmazon Music(Alexa Cast)といった音楽ストリーミングサービスへの高度な対応、AirPlay 2対応、そしてBluetoothも最新コーデック「aptX Adaptive」に対応と、隅々まで最先端。機能面の充実ぶりも高く評価されました。

製品を目の当たりにすると、やはりシンプルでありながら美しく、エレガントな佇まいが目を楽しめます。薄型のプロポーションはテレビの映像を遮らない狙いがありますが、主張し過ぎないためリビングの景観を損ねないというメリットもあります。重低音の再生も含め、音質面では

サウンドバー

Bowers & Wilkins Panorama 3

¥159,500(税込)

SPEC ●総合出力：400W ●スピーカー構成：3.1.2ch ●接続端子：HDMI
eARC入力、光デジタル音声入力、LANほか ●外形寸法：1210W×65H×
140Dmm ●質量：6.5kg



ライフスタイル
大賞

金賞

サウンドバータイプTV用オーディオ
(15万円以上)



サウンドバー

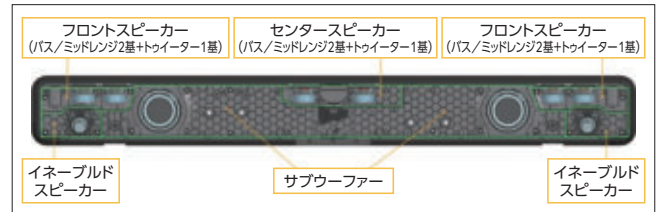
内部構造図。19mmトウイーター 3基、50mmバス/ミッドレンジ6基、50mmイネーブルドスピーカー 2基、100mmサブウーファー 2基を内蔵していて、総合出力400W(10ch)のクラスDアンプで駆動する仕組み。スピーカーは全て歪みの少ない真円形なのが特長。各チャンネルはきちんとセパレートされた構造になっています。サブウーファーには大きな容積が与えられていて、重低音の再現にもこだわりが見て取れます。

スピーカーボックスや筐体にある程度の容積を必要とするわけですが、本機では1200mm(55V型テレビ相当)とワイドなボディがそれを担っています。

スピーカーの素の音を確認すべく、まずは音楽配信でいくつかの楽曲を試聴しました。なんといっても歪みが少なく伸びやかなサウンドが特長で、これまでのサウンドバーの概念を覆すものです。それもそのはず、通常スリムなサウンドバーのスピーカーユニットは振動板の面積を稼ぐために楕円形などになっていることが一般的ですが、本機の場合、13個のスピーカーユニットは全て真円形となっていて、音質最優先で設計されています。熱心なHiFiオーディオのファンも、リビングで大満足の音楽体験ができることでしょう。

また、こうした「素の音のよさ」を元に展開されるサラウンドサウンドも新次元の体験です。フロントLRおよびセンターチャンネルはそれぞれ、19mmチタンドーム・トウイーター1基と50mmグラスファイバー・バス/ミッドレンジ2基で構成されていて、独立したエンクロージャーに配置されています。なんとなく空間の広がり感を伝えるだけでなく、実体感やリアリティがあり、視聴者をストーリーにより深く惹き込んでくれます。これはデジタル技術だけでは成し得ないものです。特に声の表現が印象的で、セリフには張りがあり、ボーカルを艶やかに、美しく聴かせてくれます。また、新たに天面に備えられたイネーブルドスピーカーや、大きな空気室を持つデュアルサブウーファーの効果も絶大です。3.1.2ch構成で再現されるドルビーアトモスの映画コンテンツは、天井を越えるかのような空間の広がり、しっかり試聴位置の左右まで鮮明に回り込む効果音など、音のVRともいえる立体感が味わえました。ホームシアターの醍醐味が、1つのサウンドバーだけで味わえます。

デジタル機能のギミックやスペック競争に陥らず、オーディオの原点



左/筐体はファブリック、パンチングメタル、ガラスなど、質感の高い材料で構成されています。本体には静電容量式タッチボタンが搭載されていて、スマホやテレビのリモコンが手元になくても、手もとで各種再生操作を行うことができます。

右/ Bowers & Wilkins Musicアプリによって、スマホからサウンドバーの初期設定や再生操作が可能です。また今後のファームウェアアップデートにより、対応する音楽配信サービスの拡大やマルチルーム接続機能の追加なども予定されています。

といえる「音質」を磨き上げ、心地よいサウンドと、より豊かな立体サラウンドサウンドを実現したPanorama 3。本質を知るBowers & Wilkinsのフィロソフィーを感じます。こうしたサウンドが、最新のデジタル機能と融合し、リビングで手軽に楽しめるのは、時代に沿った進化といえるでしょう。決して安い価格ではありませんが、コストパフォーマンスは大変優秀で、多くの人々に、よい音で潤いのある生活を提案する製品として、ライフスタイル大賞を主張するにふさわしいプロダクトです。

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン/
ノイズキャンセリング

JBL LIVE FREE 2 TWS

¥OPEN(直販サイト価格¥15,950/税込)

SPEC ●通信方式: Bluetooth Ver.5.2 ●対応コーデック: SBC, AAC ※アップデートによってLE Audioにも対応予定 ●連続再生時間: 最大6時間(ケース込み28時間) ●質量: 約4.9g ●付属品: イヤーチップ(S/M/L)、USB Type-C充電ケーブル



金賞

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン/
ノイズキャンセリング
(1.5万円以上2万円未満)

トレンド全部入り、最先端かつ高音質 いま、選ぶべきイヤホン

VGPアワードの中でも、もっとも激戦区となったノイズキャンセリング搭載の完全ワイヤレスイヤホン。このジャンル、しかも売れ筋の価格帯で、No.1の座に輝いたのが「JBL LIVE FREE 2 TWS」でした。音質もノイキャンも機能性も。JBL史上もっとも"完全無欠"なワイヤレスが誕生しました。



JBLの真骨頂! 全方位に隙のない仕上がり

VGP審査員 高橋 敦

1.5万円前後というのは「エントリークラスからステップアップできる、ちょっといいイヤホンがほしい!」というユーザーが最初に目を向ける価格帯。クオリティを意識し始めたユーザーからの強い期待に応えられる製品が求められます。その激戦カテゴリーにおいてNo.1の証、金賞を獲得したのが「JBL LIVE FREE 2 TWS」です。

まず、音質が優秀です。チタンコーティングを施した複合素材を振動板に採用した大口径11mmの高性能ダイナミック型ドライバーから放たれる音は、鼓膜を震わせる太いローエンドからシャキッとしたキレのハイエンドまで綺麗に整えつつ低音を巧く押し出した、現代的な音に仕上げられています。それでいて、アプリのプリセットイコライザーで「STUDIO」を選べば、まさにその低音が適度にシェイプされ、オーディオマニアも納得のナチュラルバランスの音質に変身します。幅広いニーズに応える懐の深さも備えています。

ノイズキャンセリング性能も万全です。ノイキャンの強さを任意に調整したり、周囲の状況に合わせてほぼリアルタイムで自動調整するモードも搭載。外音の取り込み具合も調整できます。それらの機能設定やタッチ操作の割り当てはアプリから行いますが、アプリの機能の豊富さと使いやすさは、各社の完全ワイヤレスイヤホンの中でトップクラスと断言できます。他、本体とイヤークリップどちらも楕円形で耳にフィットする「デュアル・オーバルシェイプ」、合計6基のマイクを駆使した高い通話性能、ユーザーの外耳道をスキャンしてのノイキャン性能最適化などなど、まさに隙なし。2022年夏時点での完全ワイヤレスイヤホンのひとつの完成形といえます。

装着性と遮音性を高める 「オーバルシェイプ」

耳に沿うようにフィットする楕円形ボディに加えて、耳穴に直接触れるイヤークリップやサウンドチューブ(音筒)にも楕円形を採用したJBL独自の「デュアル・オーバルシェイプ」を採用。これによって長時間のリスニングでも快適な装着性と、ノイキャン効果を底上げするパッシブの遮音性を高めることにも成功しました。



ノイキャンと外音取り込み スマホアプリが凄い!

スマホアプリ「JBL Headphones」が新機能を追加してさらに進化。ノイキャンや外音取り込みの調整のほか、ユーザーの耳の特性に合わせた最適化をおこなうパーソナライズ機能まで、多彩なテクノロジーが盛り込まれています。もちろん従来通り、イコライザー設定やイヤホン本体のタッチ操作のカスタマイズなども可能です。



クールかつエレガント、メタリックな4色展開

上質な光沢感を纏うブラック、ブルー、シルバー、ローズの4色展開。イヤホン本体の側面は「非伝導性真空蒸着(NVCM)」により、透明感のあるメタリックな仕上げとなっています。フタ裏にシリコン製のスタビライザーを搭載するなどイヤホンケースもこだわりで、コンパクトで持ち運びやすく、収納や取り出しも容易です。

USBマイク

JBL Quantum STREAM

¥OPEN(直販サイト価格 ¥11,000/税込)

SPEC ●型式：14mmコンデンサー（2カプセル） ●サンプリングレート：44.1kHz/48kHz/96kHz ●ビット解像度：16bit/24bit ●指向性パターン：単一指向性/無指向性 ●周波数特性：20～20,000Hz ●外形寸法：80W×174H×80Dmm ●質量：248g ●付属品：USBケーブル(1.9m)



金賞

テレワークデバイス
(オーディオ関連機器)

ゲームプレイにも、テレワークにも 万能型USBマイク

JBLが手がけるゲーミングブランド「JBL Quantum」シリーズに新たに、高品位なデュアルコンデンサーUSBマイクが登場しました。音質・機能性・使い勝手ともに優れた万能アイテムとして、金賞を獲得しました。



カジュアルに使えて 高音質でコンパクト

VGP審査員 山本 敦

オンラインミーティングに快適に使えるWEBマイクを探していたところ、JBL「Quantum STREAM(クオアム・ストリーム)」と出会いました。QuantumはJBLのゲーミングブランドですが、この外付けUSBマイクは、ゲームプレイや動画制作にはもちろん、ビジネスや友人・家族とのリモート通話にもカジュアルに利用できます。サイズが軽くてコンパクト。約1万円というプライスも魅力的です。対応機器はMac/Windowsのほか、PS5/PS4とNintendo Switch。マイク本体の3.5mmジャックにイヤホンやヘッドホンをつないで、音声をモニタリングすることもできます。

音質はさすがJBL。高感度コンデンサーマイクを搭載していて、声の輪郭をブレなく正確に捉えてくれます。マイクの極性パターンは、指向性を一人の話者に集中させるシングルモードと、環境音も取り込むオムニダイレクショナルモードがあり、本体スイッチから切り替えて選べます。また、Quantum STREAMにはマイクの角度調整ができるテーブルトップスタンドが付属しています。ほかのアクセサリを追加購入しなくても、即戦力として使えるのも満足度が高いポイントです。スタンドをマイク本体から取り外して、カメラ用の三脚やブームアームに付け替えられます。選択されている極性パターン、ミュートなどマイクのステータスは本体ボトム側に配置されたLEDの点灯色で見分けられるのも便利です。ちなみに専用PCソフト「QuantumENGINE」を使えば、音質やインジケータの色などをカスタマイズできます。

設定がとて簡単でポータビリティにも優れるJBLのQuantum STREAM。高音質USBマイクの入門機としてイチオシです。

さすがはJBL! 音質重視の設計

微細な音や息遣いまで捉える、高感度なコンデンサーマイクならではのメリットはそのままに、周囲の環境音のノイズの影響を抑える構造を採用。JBLらしく、高品位な音を届けてくれます。また、マイク本体にボリュームつまみがあったり、RGBライトで動作状態が視認できたり、本体上部のボタンで瞬時にミュート切り替えできるのも便利です。



追加パーツなしで 3つの設置スタイル

利用シーンに合わせて、追加パーツなしで、「卓上」「カメラ三脚」「アーム取り付け」の3つの設置スタイルに対応。本体のリバースイブルスタンドで角度調整も可能で、思い通りの設置を叶えます。また、単独でのオンライン配信に最適な「単一指向性」と、複数人の声や会場の雰囲気をつめるのに最適な「無指向性」を切り替えて使えます。

LINEUP

ゲーミングヘッドセット

JBL Quantum 350 Wireless

¥OPEN(直販サイト価格 ¥12,100/税込)

わずか252gの軽量設計、ボイスフォーカスマイクやバーチャルサラウンドなど、多彩な機能も備えたワイヤレスゲーミングヘッドホンの新定番。こちらもお薦め!





音楽はもちろん、動画やゲームにも!

圧巻の重低音 完全ワイヤレス

S
SOUL®

米国SOULから新しい完全ワイヤレスイヤホン「S-PLAY」が登場しました。このブランドならではの迫力の重低音はそのままに、わずか40msの低遅延モードも搭載。カラビナで持ち運びもしやすく、幅広いコンテンツにマッチするお買い得モデルです。

完全ワイヤレスイヤホン

SOUL S-PLAY

¥OPEN

SPEC ●通信方式: Bluetooth Ver.5.2 ●対応コーデック: SBC、AAC ●連続再生時間: 最大7時間(ケース込み28時間) ●質量: 4.5g(イヤホン片側) ●付属品: イヤチップ(S/M/L)、USB Type-C充電ケーブル、カラビナ



受賞

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン
(8千円以上1万円未満)

付属品一式。パッケージは紙製で環境にも配慮されています。



迫力の重低音、Netflixやスマホゲームも楽しい

VGP審査員 折原一也

米国発の音楽カルチャーやファッションと結びつき、ディープな重低音サウンドで人気を博してきたオーディオブランド「SOUL」。彼らがこの夏に新たに投入した「S-PLAY」は、ズンズン響く重低音とともに、ゲームや動画に最適な低遅延「エンターテイメントモード」を特長とする、1万円未満ながら個性的な完全ワイヤレスイヤホンです。

まず注目すべきは、メカメカしい筐体と印象的なツートンカラー。これはなんと、日本市場の声を受けて設計されたモノだそうです。たしかにどことなく、SFロボットアニメの世界観を想起させるようなデザインです。さらに製品パッケージには、充電ケースを吊り下げることができるカラビナを同梱するなど、思わず微笑ましくなるようなアイデアが盛り込まれています。

完全ワイヤレスイヤホンとしてのSOUL「S-PLAY」の基本スペックはBluetooth Ver.5.2対応で、SBC/AACコーデック対応。“SOUL”のロゴとブランド名が刻印されたイヤホン本体は、タッチ操作に対応しています。イヤホン重量は片側4.5gで、マイクやアンテナをステム部分に収納していて、耳に触れる部分がスリムなので装着しやすく、軽快なフィット感も魅力といえます。

機能面での最大のトピックは、動画視聴やゲームプレイ時に気になる遅延速度を40msに収める「エンターテイメントモード」の搭載で、右イヤホンの長押しでノーマルモード/エンターテイメントモードを切り替えられます。ちなみに左イヤホンの長押しではオーディオトランスペアレンシー(外音取り込み)が起動します。イヤホン単体7時間(充電ケース込みで28時間)の長時間再生に対応。さらにケースは、ワイヤレス充電にも対応しています。

これだけ個性的なデザインと最先端のスペックを備えながら、1万円を切る価格ということで、期待は高まります。

実際にiPhoneと接続して「S-PLAY」のサウンドを体験してみると、改めてSOULの持つ唯一無二のサウンドキャラクターの魅力に気付



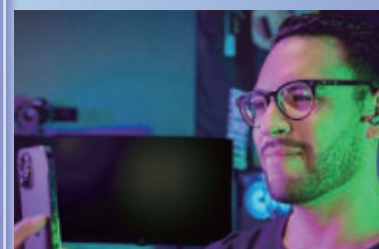
ヘビー級の重低音!

ドライバー口径は6mmと標準的ながら、そのサウンドは個性派。いかにもSOULらしい、ズンズン響く重低音を持ち味としています。イヤホン本体はIPX4の防水仕様でタフに使えます。



カラビナで持ち運び便利!

充電ケースは付属のカラビナで気軽に持ち運ぶこともできます。ちなみにイヤホン本体だけで約7時間、充電ケースを含めて最大約28時間再生できるほど、バッテリーも長持ちです。



40ms低遅延モード!

「エンターテイメントモード」に設定すると、音声信号の遅延を40msまで抑えることが可能。スマホで音楽だけでなく動画、ゲームなどを音ズレを気にせず楽しみたい方にもぴったりです。

機能性からクオリティまでプロが自信を 4Kプロジェクターも 金賞モデルから選べる

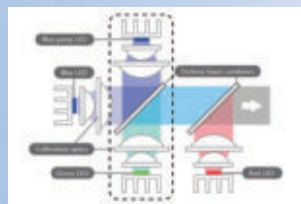
プロジェクターからPCモニターまで、確かなクオリティと機能性を持ち合わせた映像機器を多数ラインアップするベンキュー。VGP2022 SUMMERでは、“ゲーミング”のビジュアルアイテムが高く評価されました。ゲーミングユーザーの多様性に対し、確固たる実力で応えるベンキューのゲーミングデバイスの魅力をお届けします。



圧巻のゲーミング性能の高さ
高画質&高音質も手に入る!

VGP審査員 海上 忍

ゲーミングデバイスとしてのプロジェクターに注目が集まっています。解像度の高さや色域の広さが重視されますが、ゲーミングとして譲れないのが明るさと高速応答性です。ベンキューの「X3000i」は、4K解像度はもちろん、輝度が3000ANSIルーメンと充実のスペック。投写レンズは1.3倍ズームに対応、壁から2.5m離して設置すると約100インチが投写可能です。特筆すべきは、やはり高速応答性。1080p/240Hz動作時で4.16msの速さで描かれるゲーム画面は、まさに「ヌルヌル」という表現にぴったり。4K/60Hz動作時でも16.7msで、遅延も気になりません。DCI-P3のカバー率100%という色再現性、HDR-PRO技術によるコントラストの高さもポイント。X3000iは音質も力を入れており、5Wスピーカーを左右に2基搭載したステレオ構成で、独自のBongiovi DPS技術による音場の立体感、定位の明確さはプロジェクター内蔵スピーカーの常識を超えています。Android TVにも対応し、動画配信サービスも手軽に楽しめます。ゲーミングプロジェクターとして、そして本格的なホームシアタープロジェクターとしても、満足のいくクオリティを堪能できること請け合いです。



4LEDバックライトを採用

ベンキューの4LEDバックライトは、通常3LEDよりも明るさを8~12%向上。R/G/BのLEDに、青色のPump LEDを追加し、セラミック光媒体を介して、全体の光の出力を増加しています。



ゲーミング大賞



特別大賞



金賞



金賞

ゲーミングプロジェクター プロジェクター
(20万円以上30万円未満)

ゲーミングプロジェクター

X3000i



¥OPEN

SPEC ●方式：DLP ●表示解像度：3840×2160 ●明るさ：3000ANSIルーメン ●接続端子：HDMI入力×3(Android TVポート含む)、ステレオミニ出力×1、USB入力×1 ●外形寸法：272W×207H×259Dmm ●質量：約6.6kg



BenQの金賞モデル

ポータブルプロジェクター

GV30

¥OPEN



ポータブルプロジェクター
(ライフスタイル/8万円未満)

135度の角度調整機能を搭載

通常の壁投写だけでなく、プロジェクターのレンズを上に向けての天井投写から、下に向けての机への投写までスムーズにできる角度調整機能が画期的。2.1chスピーカー内蔵、さらにBluetoothも搭載で、迫力のあるサウンドのBluetoothスピーカーとしても活用できます。



ポータブルプロジェクター

GS50

¥OPEN



ポータブル
プロジェクター
(ライフスタイル/
8万円以上)

アウトドアでも楽しめる

“エンターテインメントを持ち運ぶ”をコンセプトに、キャンプやテラスなどのアウトドア環境でもプロジェクターの映像を楽しむモデルです。携帯性はもちろん、IPX2防滴、70cmの落下衝撃耐性も確保。2.1chスピーカーや、BenQ CinematicColorによる高い色再現性も備えています。



持って推せる!

PCモニターも

“ゲーミングデバイス”



ゲーミングモニター

EX3210U

¥OPEN

SPEC ●画面サイズ: 32インチ ●パネル方式: IPS ●表示解像度: 3840×2160 ●接続端子: HDMI入力×2、DisplayPort×1、USB入力×5 (3.0×4、Type-B×1) ●外形寸法: 726.7W×487.4H×269.9Dmm (高さ調整+100mm) ●質量: 約9.5kg



金賞

ゲーミングモニター(10万円以上)

MOBIUZ



超高画質が叶える臨場感と
広大な視野角で成す没入感

VGP審査員 折原一也

国内においてPCモニターの有力ブランドとしても人気が高いベンキュー。VGP2022 SUMMERで特に高く評価されたのがゲーミングモニターであり、MOBIUZシリーズの「EX3210U」と「EX3410R」は、両モデルとも部門金賞に輝きました。EX3210Uは、MOBIUZシリーズで初となる31.5インチの4K/HDR対応モデル。ノングレアIPSパネルには量子ドット技術を採用、「VESA Display HDR600」にも対応しています。144Hz駆動対応や1ms(MPRT)の応答速度、さらにtreVoloスピーカーも内蔵し、ゲームプレイでクオリティに徹底的にこだわった映像体験を味わえる技術が満載です。実際に体験してみると、鮮やかで臨場感ある映像美、treVoloスピーカーによる映像と音の一体感、最上級の臨場感を演出してくれます。PlayStation 5とも組み合わせたいモデルです。EX3410Rは、34インチ・3440×1440で湾曲率1000Rのウルトラワイドモデル。144Hz・1ms(MPRT)、VESA Display HDR400、treVoloスピーカーなどゲーミング性能も全網羅しています。レースゲームをプレイすると、左右の視野が圧倒的に広く、視野角いっぱいの映像はゲーム世界に入り込んでいるような没入感です。

ゲーミングモニター

EX3410R

¥OPEN



金賞

ゲーミングモニター
(5万円以上10万円未満)



企画賞



SPEC ●画面サイズ: 34インチ ●パネル方式: VA ●表示解像度: 3440×1440 ●接続端子: HDMI入力×2、DisplayPort×1、USB入力×3 (3.0×2、Type-B×1) ●外形寸法: 795.7W×430.8H×269.7Dmm (高さ調整+100mm) ●質量: 約9.85kg



企画賞モデル

PCモニター

EW3880R

¥OPEN



企画賞



受賞

SPEC ●パネル方式: IPS ●表示解像度: 3840×1600 ●外形寸法: 896.3W×421H×138.6Dmm (高さ調整+120mm) ●質量: 約13kg

PCモニター

EW2880U

¥OPEN

動画視聴向け
エンタメ特化

4K/HDR対応し、独自のHDRi技術をはじめ、treVoloオーディオシステムを搭載、映画コンテンツはもちろん、音楽ライブなども、没入感の高いエンターテインメント体験を叶えてくれます。



金賞

PCモニター
(7万円未満)



PCモニター

PD3205U

¥OPEN

デザイナー向け
4Kモニター

4K解像度のノングレア・IPSパネルを搭載。同社の「AQCOLOR」シリーズにラインアップするモデルであり、sRGB / Rec.709のカバー率99%、さらにHDR10対応も果たしています。



金賞

PCモニター
(7万円以上20万円未満)



VGP2022 SUMMERを席卷!

サウンドマスター・モデルが 「オール金賞」

サイズや価格に応じて展開されるデノンのサウンドバー。
なかでもサウンドマスターの山内慎一氏がチューニングした
3製品がすべてVGP2022 SUMMERで金賞を受賞しました。
審査員のお墨付きのこの3製品なら買って間違いナン!

サウンドマスターのつくる音が高く評価された



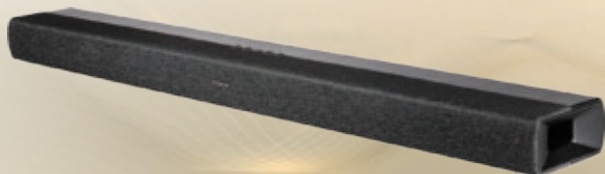
デノン製品の最終的な音を決めるサウンドマスターの山内氏。かつてはHi-Fi製品を担当していたが、近年はサウンドバーまで音質チューニングを担当。VGP2022 SUMMERでは、その山内氏が担当した3つの製品すべてが金賞を受賞しました。

デノン・サウンドマスター
山内慎一氏



サウンドバータイプTV用オーディオ
(2万円以上3万円未満)

金賞



サウンドバーの新定番が誕生

VGP審査員 折原一也

デノン・サウンドバーのエントリー機「DHT-S217」は、山内氏が初めて本格的にサウンドバーの開発に携わった大ヒットモデル「DHT-S216」の後継モデルです。サウンドバーの域を超え、Hi-Fiオーディオとして通用するほどと称賛された216のサウンド。その定評ある音響設計は引き継ぎつつ、さらに音質をブラッシュアップしています。ソフトウェア面もDolby Atmos&ロスレス音声入力対応を実現し、サラウンド再生を強化しています。サウンドはHi-Fiとして通用する質感重視の表現力に加え、2.1chにも関わらず音空間の広がりを感じさせるサラウンドを味わえます。この音で3万円未満の価格は満足感抜群。VGP審査員からは2chの高音質とサラウンド機能を両立する点が高く評価され金賞に輝きました。

サウンドバー

Denon DHT-S217

2.1ch

¥OPEN

HDMI入力×1	HDMI出力×1	別筐体サブウーファー	
eARC/ARC	Pureモード	Bluetooth	無線LAN
Dolby Atmos	アプリ	音楽ストリーミング	



Technology

底面に2基のサブウーファー

217はスリムな1本のバースタイルですが、底面には重低音を再生する75mmのサブウーファーを2基搭載して低音再生を強化。さらに綿密にチューニングされた左右のバスレフポートも使い、音のクリアさと低音の量感とを両立しています。



Installation

低背&スマートボディ

テレビの前に置いてもスマートな佇まいを実現する高さ67mmの低背デザインを採用します。横幅は890mmありますので、デザインを優先するなら42インチ以上のテレビとの組み合わせがお薦めです。写真は55インチのテレビとの組み合わせです。



高さを加えたリアル志向の音

VGP審査員 折原一也

5万円以上7.5万円未満の部門で金賞を受賞したデノン「DHT-S517」。最大の特長は3.1.2chというリアルな立体音響を実現したスピーカー構成にあります。バースピーカーにはセンタースピーカーと高さ方向を表現するDolby Atmosイネーブルドスピーカーを内蔵。別筐体のワイヤレスサブウーファーを付属するなど、よりサラウンド再生を重視したモデルです。このリアル志向のサラウンドは、映画を観るとよくわかります。音の厚みや臨場感を徹底的に追求した設計のおかげで、天井や壁など部屋全体にまで音の空間が広がります。さらに高さ方向には、まるで面が広がるようなパワフルで肉厚な表現が味わえます。特別賞「テレビシニア大賞」も受賞するなど、517の実力はVGP審査員全員のお墨付きです。

サウンドバー

Denon DHT-S517

3.1.2ch

¥OPEN

HDMI入力×1	HDMI出力×1	別筐体サブウーファー	
eARC/ARC	Pureモード	Bluetooth	無線LAN
Dolby Atmos	アプリ	音楽ストリーミング	



Technology

イネーブルドで高さ方向も

Dolby Atmosの特長である高さ方向も加えた立体音響には、天井からの音が欠かせません。517にはイネーブルドスピーカーを搭載するため、天井反射の音を活かした本格的な立体音響が楽しめます。よりリアルさを求めるなら517がお薦めです。



Installation

サブウーファーはA4サイズ

重低音を担うサブウーファーは別筐体ですが、設置場所を選ばないのが特長です。幅172×奥行き290mmのコンパクト設計ですので、A4用紙程度のスペースがあれば設置できます。もちろん、バースピーカーともワイヤレス接続できます。



発展性もある小型・旗艦機

VGP審査員 折原一也

「DENON HOME SOUND BAR 550」は、2ウェイ・6スピーカー、3基のパスシブラジエーターという本格的なアコースティック設計を、幅650mmの小型筐体に凝縮させたデノンのフラグシップモデル。サイズ以上に空間表現の広さを感じつつも、解像感や音楽性を重視したサウンドが魅力のサウンドバーです。2022年春のアップデートにより、「DENON HOME 150」など、デノンのスマートスピーカーをリアとして活用できたり、別売のサブウーファー「DENON HOME SUB WOOFER」を追加したりすることで、後方まで包まれるリアル4.1ch構成も可能に。単体でも魅力的なモデルですが、そこからデノンが手掛ける本格的なホームシアターへの架け橋となるモデルとして金賞に輝きました。

サウンドバー

Denon DENON HOME SOUND BAR 550

2.0ch(最大リアル4.1ch)

¥OPEN

HDMI入力×1	HDMI出力×1	別筐体サブウーファー	
eARC/ARC	Pureモード	Bluetooth	無線LAN
Dolby Atmos	アプリ	音楽ストリーミング	



Technology

低歪の真円ユニットを搭載

Hi-Fiサウンドの実現にこだわり、歪の少ない真円形状のドライバユニットを採用。さらに内部の空気振動を活かすパスシブラジエーターで低域再生も充実させていますが、筐体は強度解析を行い設計。不要な振動が抑制されたクリアな音を実現します。



Installation

横幅650mmのスリムボディ

筐体サイズは55インチのテレビと比較しても非常にコンパクトだとわかります。そのサイズながら、本格的なスピーカー構成に加えて音楽ストリーミングの再生にも対応するなどサウンドだけでなく、機能性も非常に高いです。

MARANTZ「MODEL 40n」



審査員特別大賞



特別大賞



金賞*



テレビやレコードもつながる

リビングオーディオを革新 次世代のプリメインアンプ

ハイエンドのピュアオーディオ・クオリティでテレビの音を——。

リビングで楽しむオーディオのスタイルを新提案するマランツの「MODEL 40n」は、映像音響部会とピュアオーディオ部会の両方で高く評価されました。その魅力を解説します。

*プリメインアンプ(20万円以上30万円未満)



プリメインアンプの枠を超えたオールインワンシステム

VGP審査員 岩井 喬

新時代の到来ともいえるモダンなデザインを取り入れ、リビングにもフィットするピュアオーディオコンポーネントとして仕上げられているマランツの新たなプリメインアンプ「MODEL 40n」。VGP2022 SUMMER映像音響部会において、オーディオ分野を代表する際立ったプロダクトとして審査員特別大賞を、ピュアオーディオ部会においては特別大賞を獲得しました。その高評価をもたらした要素として重要な理由となるのが、テレビを中心としたリビング環境でも最高のサウンドを楽しむARC対応HDMI入力端子を装備したこと、そしてハイレゾストリーミングを手軽でありながら高音質に楽しめる独自のネットワークモジュール技術「HEOS」の搭載が大きいです。

さらにMM型対応フォノイコライザーも内蔵し、レコードプレーヤーも接続できるほか、USBメモリーや外付けHDDから直接192kHz/24bit・PCM&5.6MHz・DSDまでのハイレゾ音源の再生も可能です。そうしたピュアオーディオとして万全なクオリティを持つアンプですが、普段観ているテレビ放送番組もピュアオーディオ品質で味わえるというわけです。上質なデザインとも相まって、まさに生活に根差したプレミアムリビングオーディオという呼び名に相応しいモデルです。

MODEL 40nにおける高評価の裏付けとして、その技術面にも目を向けてみましょう。まず一般的に音質としての評価があまり高くないHDMI入力にメスを入れています。本機では電源供給の強化や低ノイズ化、接続経路及びグラウンドの見直しを図って高音質化を実現。これに加えCEC用信号だけをHDMIインターフェースで受け取りつつ、デジタル音声信号についてはそこを経由させず、直接DIRセレクターに伝送させる、音声のショートシグナルパスも達成しています。過去の製品とは一線を画すHDMI伝送のクリアさと精緻なサウンドは注

目に値するクオリティです。

同様のデザインを持つ高剛性のキャビネット構造を取り入れた「MODEL 30」との大きな違いは、マランツがこれまで培ってきた技術を結集させた、純粋なアナログアンプ構成にあります。これは優劣を競うものではなく、音質の個性で選べるよう緻密に調整されたもの。MODEL 40nには瞬時電流供給能力が68Aという強力なフルディスクリット構成の電流帰還型パラレルプッシュプル・パワーアンプを搭載。これに応えるため、クラス最大級の大容量トロイダルコア型トランスを備えた電源部には18000 μ Fという大容量のエルナー製カスタムブロックコンデンサーも取り入れるなど、本格的なピュア志向の構成を誇ります。また電子ボリュームに高精度な日清紡マイクロデバイス製「MUSES 72323」を用いた可変ゲイン型ボリューム回路と新開発の低歪み仕様の独自モジュール「HDAM[®]」を備えたプリアンプによって、高S/Nで伸びやかなサウンドを獲得しました。

本機はMODEL 30譲りのキリッとした解像度のよさ、見通しの深い空間表現性の高さを持ちつつも、音像をより滑らかに、音運びをスムーズに描く耳当たりよいサウンド傾向が持ち味です。きめ細やかな管弦楽器の潤いと艶、ボーカルのリアルな口元の動きにも耳を奪われます。真剣に音楽と向き合って聴くスタイルにも応えますが、テレビやストリーミングのようにBGM的な“ながら再生”でも過度に主張せず、質感よく丁寧で落ち着いた音をお届けしてくれるところも美点です。

リビング環境に向けたこれまでの提案から、さらにより一歩踏み込んだ本格的な音楽・映像体験を楽しむツールとして、MODEL 40nはその中心に欠かせないプリメインアンプの枠を超えたオールインワンシステムといえます。

CHECK POINT



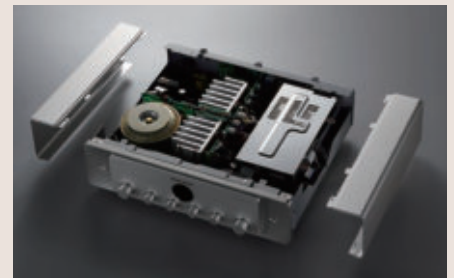
おしゃれで映えるルックス

レトロモダンなルックスは、マランツの原点ともいえる名機のデザインを現代的にリファインしたものです。所有する喜びをさせる美しさがあり、テレビの近くに置いてもおしゃれで映えます。



利便性の高いHDMI接続

ARC対応のHDMI入力端子を備えるため、テレビの音を受信できるだけでなく、CECコントロール機能によってテレビのリモコンだけで電源の入/切、本機の音量も調整できます。



ピュア志向の強い高剛性筐体

高音質を支えるシャーシ構造は高剛性を追求しています。素材にはスチールやアルミを採用しますが、アナログアンプのポテンシャルを発揮させるため厚さにもこだわるプレミアム仕様です。

プリメインアンプ

MARANTZ MODEL 40n

¥286,000(税込)

SPEC ●定格出力：100W+100W(4 Ω /20～20,000Hz) ●音声入力端子：HDMI(ARC対応)×1、光デジタル×1、同軸デジタル×1、アンバランス×3、PHONO(MM)×1、POWER AMP IN×1、USB-A×1 ●音声出力端子：サブウーファアウット×1、RECアウト×1、ヘッドホン(6.3mm)×1 ●その他接続端子：LAN×1 ほか ●外形寸法：443W×130H×432Dmm(アンテナを寝かせた場合) ●質量：16.7kg





ネットワークCDレシーバー

MARANTZ M-CR612

¥99,000(税込)

SPEC ●定格出力：50W+50W(6Ω/1kHz/THD 0.7%) ●音声入力端子：光デジタル×2、アンバランス×1、USB-A×1 ●音声出力端子：サブウーファアウト×1、アンバランス×1、ヘッドホン(6.3mm)×1 ●その他接続端子：LAN×1 ほか ●外形寸法：280W×111H×303Dmm ●質量：3.4kg

約10年の時を経て

極まった「小型×Hi-Fi」 これぞ殿堂入りモデル

「小型×Hi-Fi」の設計思想を貫き約10年。M-CR612の高い完成度は殿堂入りに相応しいです。



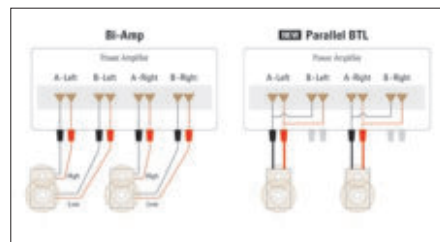
今も現役の先進性が
支持を集めた

VGP審査副委員長 鴻池賢三

オールインワンのミニコンボは、すでに確立したオーディオの一大ジャンルといえます。その中で「M-CR612」が圧倒的な支持を受けているのは、Hi-Fiオーディオとして妥協なく作りこまれ、正真正銘、本物のクオリティを実現していることに尽きます。一般的にミニコンボは、サイズやコストが優先され、音質は二の次になりがち。しかしマランツのM-CRシリーズは、音質を徹底的に追及。4chアンプによるバイアンプ駆動やパラレルBTL駆動はマニアックともいえる領域で、マランツのフィロソフィーとプライドが感じられるものです。M-CRシリーズの原点である「M-CR502」の登場(2008年)から歳月にして約10年、世代として5代目にあたるM-CR612は、同社がハイエンドオーディオで培ったノウハウを惜しみなく追求し、回路構成から採用パーツまでHi-Fiと名乗るに相応しいものに仕上がっています。機能面でも独自のネットワーク対応システム「HEOS」を搭載し、Amazon Music HDといったハイレゾストリーミング再生にも対応。今後も現役を張れる先進性が頼もしいです。VGP審査員が認める高音質、ユーザーの厚い支持を証明するロングヒット。殿堂入りも納得の名機です。

殿堂入りに相応しい「こだわり」

① ハイコンポ以上のHi-Fi設計



内蔵の4chアンプを高域用と低域用で分けて駆動する「バイアンプ駆動」、4ch分のパワーを2chの駆動に活用する「パラレルBTL駆動」など、マニアも驚くHi-Fi仕様の人気になったひとつです。

② 美しいデザイン



コストに制約のあるモデルですが、Hi-Fiの品格をもったデザインを纏っています。この高級感のあるデザインも魅力です。

③ 多彩な音楽再生



CDやラジオはもちろん、音楽ストリーミング配信の対応、AirPlayやBluetooth機能も搭載。スマホとの相性も抜群です。



プリメインアンプ
MARANTZ
NR1200

¥116,600(税込)

SPEC ●定格出力：100W+100W(6Ω/20～20,000Hz/THD 0.08%) ●音声入力端子：HDMI×5、光デジタル×2、同軸デジタル×1、PHONO(MM)×1 ほか ●音声出力端子：HDMI(ARC)×1、2.2chプリアウト×1 ほか ●その他接続端子：LAN×1 ほか ●外形寸法：440W×105H×378Dmm(アンテナを寝かせた場合) ●質量：7.9kg



テレビの音をHi-Fiに ジャンルを築いた新発想アンプが 殿堂入りを果たす

テレビとオーディオを組み合わせる新発想。ありそうでなかったアンプが殿堂入りしました。



ユーザーニーズを 捉えてヒット作に

VGP審査副委員長 鴻池賢三

「NR1200」が絶大な人気を得ている理由は、ずばり「ユーザーが必要としていたモノ」を具現化したことに尽きます。AVアンプは機能面で成熟した感がありますが、一般的な家庭のリビングには機能もサイズも過ぎる感も。その一方、HDMI入力を持たずテレビとの親和性に欠けるプリメインアンプは、音質がよくても設置しにくい。こうした両者の「いいとこ取り」をしたのが、NR1200という訳です。しかし、この突然変異ともいえる形態は偶然の産物ではありません。マランツが始祖ともいえる薄型AVアンプをベースに、約10年に渡って取り組んできた経験から、ユーザーのニーズを把握。他社に先んじてHDMIセレクター機能を付けたHi-Fi用プリメインアンプを製品化した先見の明と英断、そしてユーザーへの新たな提案は評価に値します。また、同社のHi-Fiオーディオ技術を惜しみなく投入した本物のクオリティ、HEOSに集約される先進のネットワーク対応など、すべてが高水準に高められていることも極めて重要。それでいて手頃に抑えられた価格にも感心。ユーザーに支持される商品企画、専門家からも高く評価されるオーディオクオリティ、現役を張れる先進のネットワークおよびデジタル機能。まさしく殿堂入りに相応しいモデルです。

殿堂入りに相応しい「こだわり」

① HDMIセレクター付きステレオアンプ



薄型AVアンプのようにHDMI入力を5系統、出力を1系統搭載します。テレビだけでなく、レコーダーやゲーム機など様々な機器のサウンドも高音質再生できるのがNR1200の特長です。

② 薄型ボディ



薄型化が進むデザイン性の高いAVボードでも収納しやすい高さ105mmの薄型設計もポイントです。

③ Hi-Fiサウンド



フルディスクリートアンプを搭載するなど、設計はHi-Fiオーディオ製品と同様。高品位サウンドも人気となった理由です。

LG ELECTRONICS

抜群に高い提案性で 多様なスタイルを先導する!

ユーザーのワークスペースを広げるだけでなく、新たなスタイルへと導く、
圧倒的な提案性が際立ったLGエレクトロニクスのPCモニター群。

VGP2022 SUMMERにおいても、光る存在となった、「16MQ70」「28MQ780-B」の魅力に迫ります。



PCモニター 16MQ70

¥OPEN

SPEC ●画面サイズ: 16インチ ●パネル方式: IPS ●表示解像度: 2560×1600 ●接続端子: USB Type-C×2 ●外形寸法: 360.0W×245.5H×8.3Dmm ●質量: 約670g



企画賞



受賞

PCモニター(7万円未満)

16MQ70と同じインチサイズである同社のLG gramの16インチを接続すれば、合わせて28.5のインチの大画面で広大な作業領域を確保でき、さらに軽量で持ち運びやすいため、出先での画面共有、オンラインミーティングでの活用も手軽に行えます。



全く隙のない優れた使用感と 新感覚の快適さが手に入る!

VGP審査員 高橋 敦

今期、LGエレクトロニクスのPCモニターから多数のモデルが企画賞に選ばれましたが、なかでも提案性の高さが際立つ2モデルに注目です。「16MQ70」は、1920×1080が主流のモバイルモニター分野にWQXGA(2560×1600)の高解像度を提案。「LG gram +view」の名称の通りで、ノートPCのディスプレイと16MQ70を並べれば、画面の広さも綺麗さも遜色ない2倍のワークスペースが手に入ります。細かなテキストデータはもちろん、写真や動画の編集からコンテンツの視聴も、本体とモバイルモニターのどちらに割り振っても快適。もちろんUSB Type-Cによる簡単接続や横縦表示のオートピボット機能、そしてなにより本体670gという軽量で外にも持ち出しやすい点など、使い勝手に一切の隙がありません。「28MQ780-B」は、縦横比16:18で解像度2560×2880のNanoIPSパネルを採用しており、21インチ相当・16.9の画面を縦に2枚積み重ねたものに相当する、「LG DualUp Monitor」という新しい提案です。1台のPCモニターとして使えば縦スクロールの操作を減らせ、上下を分割してPCに接続して使うことも可能です。キーボードやマウスを両PCで共有できるKVM切替機能まで用意。自由度の高いアームスタンドやDCI-P3規格98%カバーの色再現などの同社らしさも健在。従来はマルチディスプレイが活躍していたデザイン系やゲーム配信などの分野に、新感覚の快適さをもたらしてくれそうです。

PCモニター 28MQ780-B

¥OPEN



企画賞

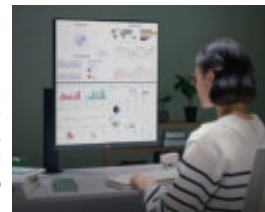


受賞

PCモニター
(7万円以上20万円未満)

SPEC ●画面サイズ: 27.6インチ ●パネル方式: IPS ●表示解像度: 2560×2880 ●接続端子: HDMI入力×2、Display Port×1、USB Type-C×1、USB 3.0×2 他 ●外形寸法: 482W×713H×111Dmm(高さ調整+130mm) ●質量: 9kg

21インチ相当/16:9のモニターを縦にふたつ並べた、16:18の解像度2560×2880のモニター。情報量が多いソースコードや編集画面なども一目で確認でき、高い作業効率を実現します。DCI-P3の98%カバーするNano IPSテクノロジーの採用も特長です。



ゲーミングモニターの最高峰で “勝利”を呼び寄せる

ゲーミングモニター

32GQ950-B ¥OPEN

SPEC ●画面サイズ:31.5インチ ●パネル方式:IPS ●表示解像度:3840×2160 ●外形寸法:719W×491H×278Dmm(高さ調整+110mm) ●質量:11.6kg



32GQ950-Bでは、ATW偏光板を採用したIPSパネルを搭載。斜めから視聴しても色が薄くならず色再現性をさらに高め、近距離視聴においても画面の隅まで鮮やかな映像表示を可能にしています。



金賞

ゲーミングモニター
(10万円以上)



企画賞



輝度から色再現まで優秀で
屈指の高速応答性能も兼備

VGP審査副委員長 鴻池賢三

ゲーミングモニターは、4K/HDRの高画質時代へと突入し、さらに“勝利”にこだわるプレイヤーが求めるものがモニター性能へと直結しています。「32GQ950-B」は、同社が培ってきた映像技術とゲームに勝つためのノウハウが結集した、4K/HDR対応の最上位モデルです。31.5インチの画面に、独自のATW偏光板を搭載した NanoIPSパネルを導入。DCI-P3 98%カバーの広色域で、斜めから見ても色味の変化を感じないほどの広視野角です。「VESA DisplayHDR 1000」認証を取得した明るさ性能を持ち、HDRゲームの映像美を余すところなく描き抜きます。また、144Hz(最大160Hz)対応をはじめ、NVIDIA G-SYNC Compatible、AMD FreeSync Premium Proテクノロジーへの対応、VESA Certified AdaptiveSyncのディスプレイ認定といった、可変リフレッシュレート機能にフル対応しています。1ms GTGのパネル応答性能と合わせて、低遅延で一瞬の隙も無いゲームプレイが可能です。こうした高性能は、動画の高画質鑑賞用途や、3D CADといった実用の場面でも高いパフォーマンスを発揮してくれます。確実な勝利と新たな可能性が手に入るゲーミングモニターです。

映像制作に優れる有機ELで プロのニーズを叶える!



映像制作者の意図を余さず
表現できる随一の映像美

VGP審査員 野村ケンジ

有機ELパネルを搭載したPCモニター「32EP950-B」は、「LG UltraFine Display OLED Pro」の名を冠したモデルで、映画・映像制作向けのPCモニターとしてトップエンドの映像クオリティを実現しています。31.5インチの4K有機ELディスプレイである本機は、ドット単位で明るさを制御でき、有機ELでしか体感できない明暗の緻密な表現力を持ち合わせており、暗部0.0005 cd/m²以下、最大500 cd/m²で100万:1の高コントラストという数値を実現しています。「VESA DisplayHDR True Black 400」を取得、色域もDCI-P3 99%、Adobe RGB 99%をカバーします。専門家向けのモードとして、BT.2100PQ、P3 PQのピクチャーモードを採用しており、さらにハードウェアキャリブレーション機能も装備し、プロ向けに万全な機能を網羅しています。応答速度も1ms GTGを謳い、スムーズな動画表現も叶えます。HDMI、DisplayPort、USB Type-Cを備え、接続性も抜群です。映像制作者向けの技術が盛り沢山だからこそ、映画作品の再現性も抜群で、超高画質な映像美を独り占めできるモニターとしても使いたくなる逸品です。

有機ELモニター

32EP950-B ¥OPEN

¥OPEN

SPEC ●画面サイズ:31.5インチ ●パネル方式:OLED ●表示解像度:3840×2160 ●外形寸法:727W×507H×239mm(高さ調整+110mm) ●質量:5.5kg



正確性に優れた色彩とコントラストを実現する有機ELモニター。映像制作の現場で標準色域であるDCI-P3を99%カバーし、またAdobe RGBも99%カバー。さらにカラー標準のBT.2100PQやP3 PQモードを搭載しており、映像制作に適した作り込みが施されています。



金賞

有機ELモニター



“初めて”から“ガチ”のゲームを楽しむ全ての

ゲーミングヘッドホン

ASTRO Gaming

A10

ヘッドセット ¥7,150(税込)

SPEC ●ドライバーユニット：32mm ●マイク：単一指向性 6.0mm ●質量：246g



金賞

ゲーミングヘッドホン (1万円未満)

Color



ヘッドセットチェック

機能	★★★★☆
デザイン	★★★★☆
サウンド	★★★★☆
マイク	★★★★★

初めてのヘッドセットに!

自分のスタイルで選ぶ!



受賞

ゲーミングヘッドホン (1万円未満)

ゲーミングヘッドホン

LOGICOOOL G

G435

Color

LIGHTSPEED ワイヤレスゲーミングヘッドセット ¥9,350(税込)

ヘッドセットチェック

機能	★★★★★
デザイン	★★★★★
サウンド	★★★★☆
マイク	★★★★☆

SPEC ●ワイヤレス通信可能範囲：10m ●ドライバーユニット：40mm ●マイク：内蔵デュアルビームフォーミング ●連続再生時間：約18時間 ●質量：165g



使い勝手が抜群の入門機から音質を徹底追求した上位機も

VGP審査員 野村ケンジ

ロジクールは、ユーザービリティの高いモデルからプロゲーマーご用達のモデルまで、幅広いヘッドセットをラインアップしており、多くのゲーマーから高い支持を得ています。ゲーミングならではのサウンドチューニングから、使い勝手にこだわった機能性まで、見逃せないポイントが満載のモデルを揃えています。“初めてゲーミングヘッドセットを持つ”ユーザーにお薦めなのが、ASTRO Gaming「A10ヘッドセット」です。入門クラスの最新機種であり、ワイヤードモデル。ブームマイクのクオリティが高く、自由に角度調整ができ、マイクを持ち上げるとオフになる仕様を採用。さらに音質も優秀で、聴き取りやすく雑音も少ないためチームバトル時の会話もスムーズです。また、長時間の装着でも負担の少ない軽量ボディも満足。もうひとつ入門機でお薦めなのが、LOGICOOOL G「G435 LIGHTSPEEDワイヤレスゲーミングヘッドセット」です。わずか165gの圧倒的に軽量のボディ、ヘッドバンド部にメッシュ生地を採用、装着感のよさは抜群です。LIGHTSPEED

ワイヤレスで遅延のないゲームプレイを楽しめる他、Bluetooth対応でスマホでのゲームもお薦めで、屋外にも持ち出しやすいです。エントリーモデルたちは、耐久性が高く、小型設計、G435はボリューム上限機能も設けているので、お子様でも安心して使えます。「G733 LIGHTSPEEDワイヤレスRGBゲーミングヘッドセット」は、LOGICOOOL Gの上位機種であり、音の定位感やディテール表現など音質面でアドバンテージを持ち、ワイヤレスモデルならではの手軽な使い勝手も見事に両立しています。ゲームプレイはもちろんなのですが、音楽を聴くのも、オンライン会議で使うのにも、音質的なメリットを体感できるでしょう。そして、やはり“ガチゲーマー”に一度は使って欲しいのが「A40 TRヘッドセット + MIXAMP PRO TR」です。特にFPSをプレイするのに最適で、爆発音の迫力、足音の緻密な描き、声のクリアさ、距離感もわかる音の定位表現など、プロゲーマーが求めるサウンドを徹底的に表現。遅延の少なさやマイク性能の高さ、アンプユニットと専用ソフトウェアによるカスタマイズ性能など、こだわりの強いゲーマーの想いを具現化してくれた逸品です。このように、ロジクールのゲーミングヘッドセットは、幅広いゲーマーの声に最高峰のレベルで応えてくれるモデルばかり。自分にぴったりの1台を選び抜いてください。

ユーザーまで 声に応える!

支持される確かな魅力

エントリーゲーマーから百戦錬磨のガチゲーマーまで、幅広いニーズに応えるためにユーザービリティを細部まで追求した、多種多様なヘッドセットをラインアップするのはロジクールならではの魅力。本稿では、ユーザー自身のクラスに合わせて選べる、ベストアイテムを徹底紹介!

ゲーミングヘッドホン LOGICCOOL G G733

LIGHTSPEEDワイヤレスRGBゲーミングヘッドセット
¥19,360(税込)



受賞

ゲーミングヘッドホン
(1万円以上2万円未満)

ヘッドセットチェック

機能	★★★★☆
デザイン	★★★★☆
サウンド	★★★★★
マイク	★★★★☆

SPEC ●ワイヤレス通信可能範囲: 20m ●ドライバーユニット: 40mm
マイク: 単一指向性 6.0mm ●連続再生時間: 29時間 ●質量: 278g

Color



ガチゲーマーに
お薦め!



金賞

ゲーミングヘッドホン
(2万円以上3万円未満)

ゲーミングヘッドホン

ASTRO Gaming A40 TRヘッドセット +MIXAMP PRO TR

¥27,390(税込)

ヘッドセットチェック

機能	★★★★★
デザイン	★★★★★
サウンド	★★★★★
マイク	★★★★★

SPEC [A40 TRヘッドセット]
●ドライバーユニット: 40mm ●質量: 369g
[MIXAMP PRO TR]
●接続端子: 光デジタル音声入力×1、ステレオミニ入力×2、USB入力×1

ハイパフォーマンス!



イヤホンもチェック

ゲーミングイヤホン LOGICCOOL G G333

ゲーミングイヤホン(マイク付き)
¥9,900(税込)



受賞

ゲーミングイヤホン



中高音用と低音用の2つのダイナミックドライバーによる迫力のゲーミングサウンドと、クリアなボイスチャットが可能なマイクも搭載。3.5mm端子の他、USB-C変換プラグも備えるため、スマホでのゲームの音も、G333で楽しめます。装着性や耐久性の高さも注目です。

New Model

ゲーミングヘッドホン LOGICCOOL G G535

LIGHTSPEED ワイヤレスゲーミング
ヘッドセット ¥15,950(税込)

本体質量236gというワイヤレスヘッドセットのなかでもトップクラスの軽量化を実現しました。独自のワイヤレス技術「LIGHTSPEED」に対応し、最大12mのワイヤレス通信が可能。サスペンションバンドによって快適性を高め、最大33時間の連続使用も実現しています。





企画賞



金賞

PC(ノート/15インチ未満)

PC

HUAWEI MateBook E

メーカー直販価格¥139,800(税込)～ ※日本語キーボード付きの場合

SPEC ●CPU:第11世代インテル® Core™ i3-1110G4 プロセッサ / 第11世代インテル® Core™ i5-1130G7 プロセッサ ●OS: Windows 11 Home 64bit / Windows 11 Home S モード 64bit ●ディスプレイ: 12.6インチ(有機EL) ●解像度: 2,560 x 1,600 ●オーディオ: スピーカー×4、マイク×4 ●外形寸法: 286.5W×184.7H×7.99Dmm ●質量: 約709g

高画質・高音質を、軽快な「2 in 1」スタイルで美しくスマートなPC

薄型・軽量で、美しく洗練されたスタイリング、有機ELディスプレイとクアッドスピーカーによる高画質・高音質。「2 in 1」スタイルを新たな次元へ進化させた、ファーウェイのPCに迫ります。



ビジネスもエンタメもこれ1台におまかせ!

VGP審査員 折原一也

ファーウェイがWindowsタブレットに初めて有機ELディスプレイを採用したこと、そして「2 in 1」ならではの機能性も評価されて「HUAWEI MateBook E」は企画賞および金賞に輝きました。

解像度2,560×1,600のパネルは240PPIという超高密度でコントラスト比1,000,000:1、最大輝度600nitとハイスペック。ブラウザ画面を表示すれば、ひと目で違いがわかるほど美しく、テレワークで導入しても、その高画質ぶりに作業が捗り、メリットを感じられるでしょう。一息ついてエンタメ用途に使えば、サブスク動画配信の映画は漆黑まで再現。画面の4箇所に搭載するクアッドスピーカーと立体音響アルゴリズムによって、包み込まれるサウンドも臨場感抜群と、ビジネスも遊びも1台で満足できます。また、Windows 11の最新OSは、UIがタブレット風に最適化され、タッチ操作との相性が抜群です。HUAWEI MateBook Eは本体のみで見てもレスポンスが高速で、フリック操作可能なブラウザ表示やアプリ導入なども可能。重量約709gと軽量でタブレットとしても使い倒せます。“HUAWEI Smart Magnetic Keyboard”へとマグネットでドッキングすれば、小型軽量のノートPCへと早変わり。ビジネスPCとしても使えるパワフルなパフォーマンスも備えています。

高画質・高音質と機能性が揃い、ビジネスでもエンタメでも通用する「HUAWEI MateBook E」。いまダントツにほしい「2 in 1」ノートPCの傑作です。



映像と音の臨場感を追求

最大輝度600nit、シネマレベルの広色域を備えた有機ELディスプレイを搭載。コントラストの高い、鮮烈な映像が味わえます。ベゼルは5.6mmと極狭で、映像への没入感にも優れています。またウーファーとツイーターを2基ずつ搭載したクアッドスピーカー構成で、臨場感あふれるサウンドも実現します。便利な「2 in 1」スタイルでも、画質や音質に妥協はありません。



さまざまな利用シーンに

キーボードを外せばタブレットとしても使える、利便性の高い「2 in 1」ノートPC。HUAWEI M-Pencil(第2世代)との組み合わせによるクリエイティブモードにも対応します。タッチパネルによる操作は、Windows 11ならではのスマート体験に最適。どこへでも連れて行きたくなる、上質かつエレガントなデザイン、厚さ7.99mm重さ709gの薄型・軽量設計も、他にない魅力です。

ヘッドホンアンプ
(据え置きタイプ・12万円以上20万円未満)

受賞 SPL Phonitor se series
受賞 BURSON AUDIO Conductor 3X Reference
受賞 FIIO K9Pro ESS
受賞 BURSON AUDIO Conductor 3 Reference
受賞 STAX SRM-500T
受賞 STAX SRM-400S

ヘッドホンアンプ
(据え置きタイプ・7.5万円以上12万円未満)

受賞 HIFIMAN EF400
受賞 BURSON AUDIO Conductor 3X Performance

ヘッドホンアンプ
(据え置きタイプ・7.5万円未満)

受賞 FIIO K5Pro ESS
受賞 FIIO K3ES
受賞 FIIO E10K Type-C
受賞 IFI AUDIO ZEN CAN

ヘッドホンアンプ
(ポータブルタイプ・7.5万円以上)

受賞 CHORD ELECTRONICS CHORD Mojo 2 Black
受賞 BRISE AUDIO TSURANAGI
受賞 CHORD ELECTRONICS CHORD Hugo 2 Silver
受賞 STAX SRM-D10
受賞 IFI AUDIO xDSO Gryphon

ヘッドホンアンプ
(ポータブルタイプ・5万円以上)

受賞 EARМЕН COLIBRI

ヘッドホンアンプ
(ポータブルタイプ・4万円以上5万円未満)

受賞 LUXURY&PRECISION W2-131
受賞 LOTOO PAW S2

ヘッドホンアンプ
(ポータブルタイプ・2万円以上4万円未満)

受賞 SHANLING UA5
受賞 水月雨 MOONRIVER2

ヘッドホンアンプ
(ポータブルタイプ・1万円以上3万円未満)

受賞 FIIO KA3
受賞 AUDIRECT Beam3PRO
受賞 AUDIRECT Beam3PLUS

ヘッドホンアンプ
(ポータブルタイプ・1万円未満)

受賞 IBASSO AUDIO DC05
受賞 IKKO ITM01
受賞 AUDIRECT ATOM2

ワイヤレスヘッドホンアンプ

受賞 FIIO BTR5 2021
受賞 SHANLING UP5
受賞 IFI AUDIO GO blu

ゲーミングデバイス

ゲーミングヘッドホン(3万円以上)

受賞 CORSAIR VIRTUOSO RGB Wireless XT
受賞 ASTRO GAMING A50 ワイヤレスヘッドセット + ベースステーション

ゲーミングヘッドホン(2万円以上3万円未満)

受賞 ASTRO GAMING A40 TRヘッドセット + MIXAMP PRO TR
受賞 CORSAIR Virtuoso RGB Wireless
受賞 JBL Quantum ONE
受賞 JBL Quantum 800

ゲーミングヘッドホン(1万円以上2万円未満)

受賞 CORSAIR HS80 RGB WIRELESS
受賞 CORSAIR HS65 SURROUND
受賞 AUDIO-TECHNICA ATH-GDL3
受賞 LOGICOOL G G733 LIGHTSPEED ワイヤレスRGBゲーミングヘッドセット
受賞 CORSAIR HS70 BT
受賞 JBL Quantum 350
受賞 AUDIO-TECHNICA ATH-GL3

ゲーミングヘッドホン(1万円未満)

受賞 ASTRO GAMING A10ヘッドセット
受賞 CORSAIR HS55 Stereo
受賞 LOGICOOL G G435 LIGHTSPEED ワイヤレスゲーミングヘッドセット
受賞 JVC GG-01
受賞 LOGICOOL G G335有線ゲーミングヘッドセット

ゲーミングイヤホン

受賞 JVC HA-FX7G
受賞 JBL Quantum 500
受賞 LOGICOOL G ロジクールG333ゲーミングイヤホン(マイク付き)
受賞 LOGICOOL G ロジクールG333 K/DAゲーミングイヤホン(マイク付き)
受賞 AZLA AZEL Edition G Titan Black
受賞 XROUND AERO Plus

ゲーミングモニター(10万円以上)

受賞 BENQ EX3210U
受賞 LG ELECTRONICS 32G950-B

ゲーミングモニター(10万円未満)

受賞 BENQ EX3410R

ゲーミングプロジェクター

受賞 BENQ X3000i
受賞 BENQ TK700STi

ゲーミングチェア

受賞 CORSAIR T3 RUSH
受賞 NOBLECHAIRS EPIC - TX
受賞 NOBLECHAIRS HERO - WHITE EDITION
受賞 NOBLECHAIRS HERO - JAVA EDITION
受賞 NOBLECHAIRS EPIC - JAVA EDITION
受賞 NOBLECHAIRS ICON - WHITE EDITION
受賞 NOBLECHAIRS ICON - JAVA EDITION
受賞 NOBLECHAIRS EPIC - WHITE EDITION

ゲーミングネックスピーカー

受賞 PANASONIC SC-GN01

ゲーミング関連アクセサリ

受賞 NEXTORAGE NEM-PA series

ヘッドホン関連アクセサリ

イヤータップ(フォームタイプ)

受賞 COMPLY Air Pods Pro専用チップ
受賞 CRYSTALLINE AUDIO クリスタルチップス
受賞 CRYSTALLINE AUDIO AirPods Pro用クリスタルチップス
受賞 CRYSTALLINE AUDIO タクスフィルター付きクリスタルチップス
受賞 NUARL Magic Ear+ Antibacterial Form Earpiece for Truly Wireless Earbuds
受賞 NUARL Magic Ear+ Antibacterial Form Earpiece

イヤータップ(シリコンタイプ)

受賞 SPINFIT WAVE series
受賞 AZLA SednaEarfit Crystal
受賞 AZLA SednaEarfit Crystal for TWS
受賞 AZLA SednaEarfit Crystal for AirPods Pro
受賞 水月雨 清泉-Spring Tips
受賞 JVC EP-FX11
受賞 SPINFIT CP500
受賞 SPINFIT CP100+
受賞 SPINFIT CP800
受賞 SPINFIT CP360
受賞 SPINFIT CP1025&CPA2
受賞 SPINFIT CP1025&ADAPTER
受賞 SPINFIT CP1025
受賞 NUARL Track Ear+ Antibacterial Silicon Earpiece
受賞 NUARL Block Ear+ Antibacterial Silicon Earpiece
受賞 JVC EP-FX10

イヤータップ(その他)

受賞 AZLA SednaEarfit XELASTEC
受賞 AZLA SednaEarfit XELASTEC for AirPods Pro
受賞 MANDARINES Symbio Earfits Type W
受賞 STAX CES-A1

ヘッドホンケーブル/イヤホンケーブル(アンバランス端子)

受賞 BRISE AUDIO YATONO-HP Ultimate
受賞 BRISE AUDIO YATONO 8wire-Ultimate
受賞 BRISE AUDIO STR7 As-Is
受賞 BRISE AUDIO flex001 As-Is
受賞 BRISE AUDIO ASUHA-LE
受賞 SHURE RMCH1-UNI
受賞 ALO AUDIO Pure Silver Litz IEM Cable (3.5mm)
受賞 ALO AUDIO Litz Wire Earphone Cable (3.5mm)
受賞 BRISE AUDIO NAOBI-LE

ヘッドホンケーブル/イヤホンケーブル(バランス端子)

受賞 BRISE AUDIO YATONO-HP Ultimate
受賞 BRISE AUDIO YATONO 8wire-Ultimate
受賞 BRISE AUDIO STR7 As-Is
受賞 BRISE AUDIO flex001 As-Is
受賞 BRISE AUDIO ASUHA-LE
受賞 ASTELL&KERN AK PEP11 (4.4mm)
受賞 BEAT AUDIO Vermilion MKII (4.4mm)
受賞 BEAT AUDIO Vermilion MKII (2.5mm)
受賞 BEAT AUDIO 8-Wire (4.4mm)
受賞 BEAT AUDIO Vermilion MKII 8-Wire (2.5mm)
受賞 BRISE AUDIO NAOBI-LE
受賞 FIIO LC-RE Pro
受賞 FIIO LC-RD

Bluetoothアダプター(イヤホン用)

受賞 SHURE RMCE-TW2
受賞 FIIO UTW55

その他ヘッドホン/イヤホンアクセサリ

受賞 IKKO ITX01
受賞 BRISE AUDIO STR7-CONV As-Is
受賞 CHORD ELECTRONICS CHORD 2go Silver
受賞 BRISE AUDIO YATONO-MINI Ultimate
受賞 CHORD ELECTRONICS CHORD Poly Black

ポータブルミュージックプレーヤー

ポータブルミュージックプレーヤー(80万円以上)

受賞 SONY DMP-Z1

ポータブルミュージックプレーヤー(50万円以上80万円未満)

受賞 LOTOO PAW Gold TOUCH Titanium
受賞 SONY NW-WM1ZM2
受賞 ASTELL&KERN A&Ultima SP2000T Onyx Black
受賞 LOTOO PAW Gold TOUCH

ポータブルミュージックプレーヤー(20万円以上30万円未満)

受賞 FIIO M17
受賞 ASTELL&KERN ACRO CA1000 Moon Silver
受賞 LOTOO PAW Gold 2

ポータブルミュージックプレーヤー(15万円以上20万円未満)

受賞 SONY NW-WM1AM2
受賞 HIBY RS6
受賞 ASTELL&KERN A&futura SE180 SEM1 Moon Silver
受賞 LOTOO PAW 6000

ポータブルミュージックプレーヤー(10万円以上15万円未満)

受賞 FIIO M11Plus ESS
受賞 IBASSO AUDIO DX240

ポータブルミュージックプレーヤー(6万円以上10万円未満)

受賞 SONY NW-ZX507
受賞 ASTELL&KERN A&norma SR25 MKII Dark Silver

ポータブルミュージックプレーヤー(4万円以上6万円未満)

受賞 HIBY R5Gen2
受賞 SHANLING M3X
受賞 LOTOO PAW 5000MKII

ポータブルミュージックプレーヤー(3万円以上4万円未満)

受賞 SONY NW-A100 series

ポータブルミュージックプレーヤー(2万円以上3万円未満)

受賞 SONY NW-A50 series

ポータブルミュージックプレーヤー(2万円未満)

受賞 SONY NW-S315

ビジュアル関連商品

ポータブルテレビ(ライフスタイル)

受賞 PANASONIC TH-43FL1

ポータブルプロジェクター(ライフスタイル/8万円以上)

受賞 BENQ GS50

ポータブルプロジェクター(ライフスタイル/8万円未満)

受賞 BENQ GV30

多目的プロジェクター(ライフスタイル/20万円以上)

受賞 LG ELECTRONICS HU7150W
受賞 LG ELECTRONICS HU710PW

多目的プロジェクター(ライフスタイル/10万円以上20万円未満)

受賞 POPIN popin Aladdin 2 Plus
受賞 BENQ TK700

多目的プロジェクター(ライフスタイル/5万円以上10万円未満)

受賞 POPIN Aladdin Vase

多目的プロジェクター(ライフスタイル/5万円未満)

受賞 NEXTORAGE NMP-NX1

PC/スマホ/タブレット関連商品

PC(ノート/15インチ以上)

受賞 DYNABOOK dynabook F8

PC(ノート/15インチ未満)

受賞 HUAWEI HUAWEI MateBook E
受賞 HUAWEI HUAWEI MateBook 14 2022
受賞 HUAWEI HUAWEI MateBook 14 2022 AMD

有機ELモニター

受賞 LG ELECTRONICS 32EP950-B
受賞 JOLED glancy EP269001DA

PCモニター(20万円以上)

受賞 EIZO EV3895

PCモニター(7万円以上20万円未満)

受賞 BENQ PD3205U
受賞 BENQ EW3880R
受賞 LG ELECTRONICS 28M780-B

PCモニター(7万円未満)

受賞 BENQ EW2880U
受賞 LG ELECTRONICS 16M070

スマートフォン(5万円以上10万円未満)

受賞 XIAOMI Xiaomi 11T Pro 8GB+128GB
受賞 SAMSUNG Galaxy S22 Ultra

スマートフォン(5万円未満)

受賞 XIAOMI Redmi Note 11 4GB+64GB

タブレット

受賞 XIAOMI Xiaomi Pad 5
受賞 HUAWEI HUAWEI MatePad Paper

モバイルバッテリー

受賞 ANKER Anker 622 Magnetic Battery (MagGo)
受賞 ANKER Anker PowerCore 10000 PD Redux 25W
受賞 BELKIN BOOST iCHARGE 3-in-1ワイヤレス充電パッド
受賞 OS ソーラーシートチャージャーセット GN-100B1
受賞 TWELVE SOUTH PlugBug Slim
受賞 BELKIN BOOST iCHARGE PRO 4-in-1充電器+100Wソーラーシートチャージャーセット GN-050B1
受賞 OS ソーラーシートチャージャー GN-100
受賞 OS ソーラーシートチャージャー GN-050

スマートフォン関連アクセサリ(充電関連)

受賞 TUNEWEAR TUNEMAX 66W GaN
受賞 TUNEWEAR TUNEMAX 100W GaN
受賞 BELKIN BOOST iCHARGE PRO MagSafe 3-in-1ワイヤレス充電パッド

スマートフォン関連アクセサリ(データ関連)

受賞 I-O DATA CDR-LU241XA
受賞 I-O DATA ADL-0 (AD-1)
受賞 I-O DATA CDL-36 (CD-6W series)
受賞 I-O DATA CDL-35 (CD-5W series)
受賞 I-O DATA DVDシールド(DVRP-W8A13)

スマートホーム関連商品

スマートホーム(ビジュアル関連機器)

受賞 BUFFALO nasne

スマートホーム(オーディオ関連機器)

受賞 POPIN Aladdin Mic
受賞 SONSOS Sonos One

テラワークデバイス(ビジュアル関連機器)

受賞 OBSBOT OBSBOT Tiny 4K
受賞 BELKIN CONNECT Pro 12-in-1 Thunderbolt 4 Dock
受賞 TUNEWEAR ALMIGHTY DOCK TB5
受賞 LOGICOOL ロジクールストリームカム C980 C922n

テラワークデバイス(オーディオ関連機器)

受賞 BLUE MICROPHONES Blue Microphones Yeti X
受賞 JBL Quantum STREAM Blue Microphones Yeti
受賞 BLUE MICROPHONES Blue Microphones Yeti
受賞 KENWOOD KH-M700
受賞 ELECOM HS-HP101UNCBK

ウェアラブルデバイス

受賞 JABRA Jabra Enhance
受賞 AMAZFIT Amazfit GTR 3 Pro
受賞 SHARP AN-SC1-S
受賞 XIAOMI Mi スマートバンド6
受賞 HUAWEI HUAWEI Eyewear wena3
受賞 XIAOMI Xiaomi Watch S1
受賞 KENWOOD WS-A1/WS-A1 G
受賞 XIAOMI Xiaomi Watch S1 Active
受賞 XIAOMI Redmi Watch 2 Lite
受賞 AMAZFIT Amazfit GTR 3
受賞 BELKIN BOOST iCHARGE PRO Apple Watch用ポータブル急速充電器
受賞 NUCHEARA IQbuds2 Max

デジタルカメラ

受賞 PANASONIC KX-HDN215-K



受賞製品 CLOSE UP

ポータブルテレビ(ライフスタイル)

PANASONIC
TH-43LF1

¥OPEN



金賞



金賞



画質も妥協しない「レイアウトフリー」

モニター部とチューナー部を無線で結び、アンテナ端子の場所に依存せず自由にモニターを設置できる、画期的なレイアウトフリー4Kテレビ。モニター部の台座にはキャスターを内蔵、コンセントにはマグネット式タップを設けて移動のしやすさ、安全性にも配慮しています。チューナー部とは4K無線伝送を実現。高画質な映像を部屋中どこでも楽しめます。各種HDRフォーマットに対応しつつ、チューナー部には2TBのHDDも内蔵し、番組同時録画も実現しました。機能面とクオリティ、両面で妥協のない作りを評し、映像音響部会、そしてライフスタイル分科会でともに、部門金賞を獲得しました。(岩井 喬)

デジタルカメラ(動画撮影)

PANASONIC
DC-GH5M2M

¥OPEN



金賞



静止画だけでなく動画性能にも優れる

優れた静止画性能に加えて、動画撮影の機能も飛躍的に高めたデジタル一眼カメラ/レンズキットです。専用アプリ「LUMIX Sync」をインストールしたスマートデバイスと本機だけで、屋内外から簡単に無線ライブ配信ができます。映像クオリティはプログレードで、4K/60pの10bit記録に対応。スローモーションやクイックモーション再生が可能VFR(バリアブルフレームレート)記録機能のほか、Log撮影機能をプリインストール。VARICAMやLUMIX Sシリーズ、V-Log L対応のLUMIX Gシリーズの映像素材と、ガンマ特性の統一した映像に編集できます。動画撮影の性能と機動力を高く評価しました。(大橋伸太郎)

アナログレコードプレーヤー(10万円以上15万円未満)

TECHNICS
SL-1500C

¥110,000(税込)



殿堂入り



金賞



レコードの奥深い世界へ誘う

レコードプレーヤーにはさまざまな方式がありますが、ベルト等の介在手段を持たず、モーターが回転数を変えて直接ターンテーブルを駆動するダイレクトドライブ方式は日本のテクニクスが発明しました。2019年に誕生したSL-C1500は、上級機のシングルローター型コアレス・ダイレクトドライブ・モーターを搭載する一方、フォノイコライザー内蔵でMM型カートリッジを付属、トーンアームのオートリフトアップ機構など、エントリー層への配慮を忘れていない入門機。3年6期連続金賞という金字塔を打ち立て、奥深い世界へ誘うレコードプレーヤーとして、初めて殿堂入りを果たしました。(大橋伸太郎)

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン/ノイズキャンセリング(2.5万円以上3万円未満)

TECHNICS
EAH-AZ60

¥OPEN



金賞



業界最高クラスのノイズキャン性能

テクニクスの完全ワイヤレスイヤホン第2世代。96kHz/24bitでのハイレゾ無線伝送が可能なLDACコーデックや、業界最高クラスの静寂をもたらすデュアルハイブリッドノイズキャンセリング機能を搭載した上位機です。バイオセルローズ振動板採用の直径8mmのドライバーや、ドライバー前後の空気の流れを最適化するアコースティックコントロールチャンバー、ハーモナイザーによる効果もあり、解像度の高さとダイナミックな低域の躍動感を軸とした、ナチュラルで伸びのあるサウンドが楽しめます。[JustMyVoice]技術によるクリアな通話性能も特筆。クオリティにも機能性にも優れた佳作です。(岩井 喬)

豪華賞品が当たる! お楽しみアンケート実施中。携帯電話/スマートフォンから、今すぐアクセス! >>>



受賞製品 CLOSE UP

多目的プロジェクター(ライフスタイル/20万円以上)

LG ELECTRONICS
HU715QW

¥OPEN



優れた設置で画も音もハイクオリティ

4K/HDR対応だけでなく、webOSによる多彩な動画ストリーミングサービスへの対応、さらにクオリティの高いサウンドバー並みの2.2chスピーカーを、ひとつのボディに見事にパッケージした超短焦点プロジェクターです。壁際に設置するだけで大画面の映像が楽しめるのが超短焦点プロジェクターの大きな魅力ですが、本機は壁から22cmで100インチ、32cmで120インチの投写が可能、省スペースで置きやすいサイズも特長です。レーザー光源を採用し、明るさは2500ANSIルーメンをカバー、HDR10だけでなく放送番組のHDRフォーマットのHLG、さらにゲームコンテンツと関連するHGIGにも対応します。実際に視聴してみると、フォーカス感がよく色彩豊かな映像、HDRの輝度表現もきらめき感が豊かです。(野村ケンジ)



DETAIL



映像の明るさを調整する機能の「ブライトネスオプティマイザー」では、視聴している環境のライティングに応じた映像調整が可能です。明るい場所では黒が薄く表現されてしまうため映像を明るく出力し、暗い場所では映像の明るさを抑えて落ち着いた映像を投写します。



HU715QWには、スピーカーが内蔵されているため、プロジェクターだけで画も音も楽しめます。20W×2のパワフルな出力、ツイーターを2基、ウーファーを2基、さらに背面に低音再生重視のウーファーを2基搭載し、迫力と臨場感のあるサウンドを体験できます。

多目的プロジェクター(ライフスタイル/20万円以上)

LG ELECTRONICS
HU710PW

¥OPEN

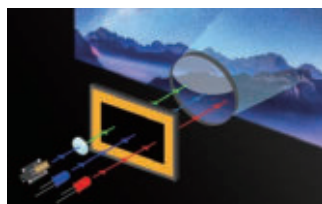


確かな映像表現と一段上の機能性

青色レーザー+緑の蛍光体、青/赤LEDによるハイブリッド光源を用いてレインボーノイズを抑えつつ、明るく鮮やかな4K/HDR映像を投影できるプロジェクターです。300インチまでの大画面でもコントラストよく、シャープな映像表現を楽しめ、クオリティの面でも満足の高いモデルであり、「多目的プロジェクター(ライフスタイル/20万円以上)」部門にて受賞、そして企画賞を獲得しました。webOSの搭載で多数の動画ストリーミングサービスが気軽に楽しめるのも高評価です。また環境光に合わせて映像の明るさを調整する「ブライトネスオプティマイザー」や、映像制作者の意図に忠実な投影を可能とする「Filmmaker Mode™」にも対応しています。快適な操作性や発展性、機能の豊富さも魅力の一台です。(岩井 喬)



DETAIL



HU710PWには、独自の光源として、青色レーザー+緑色の蛍光体、そして赤色と青色のLEDを併せた、レーザーとLEDのハイブリッド型の光源が採用されています。4K/HDR時代にふさわしい、コントラストの高い輝度表現、色純度の高い鮮やかな色再現性も備えています。



Wi-Fiを接続すると、インターネットブラウザはもちろん、各種動画ストリーミングサービスをプロジェクター1台で手軽に楽しむことができます。

豪華賞品が当たる! お楽しみアンケート実施中。携帯電話/スマートフォンから、今すぐアクセス! >>>



Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン(3万円以上4万円未満)

YAMAHA TW-E7B

¥OPEN



ワイヤレス大賞



金賞

同社が掲げる「TRUE SOUND」の基、音色(おんしょく)/ダイナミクス/サウンドイメージの表現をハイエンドとして妥協なく追求した完全ワイヤレスイヤホン。聴覚保護に配慮した機能「リスニングケア(アドバンスド)」や安定した接続性能、アイコニックで機能的なデザインなど、トピックが満載です。(編集部)



Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン(8千円以上1万円未満)

GLIDIC TW-4000s

¥OPEN



コスパ大賞



金賞

コンパクトで洗練されたデザインながら、通話時に周囲の騒音を識別してノイズを低減するAIノイズキャンセリング機能や低遅延モードなど、高い機能性を装備。チャンネルワークス監修の設計やオリジナルイヤピースも採用することで、高い装着性も実現しており、バランス感覚に優れたアイテムです。(編集部)



骨伝導イヤホン(2万円以上)

SHOKZ OpenRun Pro

¥OPEN



技術大賞



金賞



耳を塞がず、周囲の音が聞こえる状態で音楽も楽しめる骨伝導イヤホン。本機は、第9世代の骨伝導技術「Shokz TurboPitchテクノロジー」を搭載した、同社のフラッグシップです。最大10時間の連続再生、急速充電機能や専用アプリによるコントロールなど、使い勝手も抜群。(編集部)

スピーカーシステム/フロア型(ペア20万円以上30万円未満)

ELAC UFR52

¥297,000(税込/ペア)



特別大賞



金賞

スピーカーブランドとして、多数のピュアオーディオファンから愛されているエラック。フロア型スピーカーの「UFR52」は、改良されたUni-Fi COAX Driver、新開発のアルミコーン・ウーファーを搭載、フロントバッフル下部にフレア型ポートを採用するなど、細部にまで導入された高音質技術で高評価を得ました。(編集部)



4K有機ELテレビ(60型以上70型未満)

LG ELECTRONICS OLED65G2PJA

¥OPEN



審査員特別大賞



金賞

次世代有機ELで圧巻の輝度表現

明るく発色のよい次世代の有機ELパネルの「LG OLED evo」が強化され、さらに10%明るさを向上させた「ブライツネスブースターマックス技術」も搭載した「LG OLED evo Gallery Edition」を投入。放熱性能を高め、より進化させたアルゴリズムを適応させることでワンクラス上の映像体験を実現させています。従来モデルより圧倒的に明るく、深くコクのある色彩表現力が評価されました。さらに映像音響部会では、「審査員特別大賞」の荣誉に輝きました。原色に近い色再現性と色域の広さも磨きをかけ、「a9 Gen5 AI Processor 4K」の強力な処理能力を生かしたダイナミックトーンマッピングやオブジェクト検出における前・後景の判別能力など、理想的な4K/HDR映像体験が楽しめるモデルに仕上げられています。(岩井 喬)



DETAIL



独自のリアルタイムAIプロセッサー「a9 Gen5 AI Processor 4K」では、画質と音質の双方で最適な処理を施します。映像処理では、映像ジャンルの認識、シーン検出、そして今回から追加されたオブジェクト型リアルタイム映像処理を実施。音声処理では、バーチャル7.1.2chサウンドへの変換も実現しています。



有機ELならではの広大なダイナミックレンジが活用できる機能である「ダイナミックトーンマッピングプロ」では、映像フレームを各エリアで区分し、それぞれのエリアで最適なトーンカーブ処理を施すことで、映像シーンのコントラストとディテールをより細やかに表現します。

豪華賞品が当たる! お楽しみアンケート実施中。携帯電話/スマートフォンから、今すぐアクセス! >>>



受賞製品 CLOSE UP

多目的プロジェクター(ライフスタイル/5万円以上10万円未満)

POPIN

Aladdin Vase

¥69,800(税込)



金賞



企画賞



受賞

新発想のデザインで空間に馴染む

“360度どこから見ても美しい小型プロジェクター”として誕生した「Aladdin Vase」。インテリアに馴染むフォルム、部屋に彩りを与えてくれるカラーリング、そのデザイン性はリモコンにもアプローチ。YouTubeやNETFLIXなどの動画ストリーミングサービスをプロジェクター1台で楽しめるのはもちろん、ヒーリングライトや風景、壁時計などを映し出すオリジナルアプリも用意し、生活の幅広いシーンをサポートしてくれます。大画面が欲しいだけでなく、新しいライフスタイルを求めてプロジェクターの導入を検討している方にこそ注目してほしい製品です。(高橋 敦)

サウンドバータイプTV用オーディオ(12.5万円以上15万円未満)

SONOS

Sonos Arc

¥129,800(税込)



金賞



ソノスが誇るドルビーアトモス対応サウンドバーのフラッグシップモデル。スリムで独創的な円筒形の筐体から、驚くほど没入感に富む立体サウンドが溢れ出します。映画の迫力が格段に増すだけでなく、音楽配信サービスをまとめてスマホで管理・再生できるアプリも超便利。本気の音楽ファンにもおすすめしたい逸品。(山本 敦)

ワイヤレススピーカー(3万円未満)

SONOS

Sonos Roam

¥23,800(税込)



金賞



「Sonos Roam」は、周辺環境や本体の向き、コンテンツに合わせて自動でサウンドをチューニングする、スマートな小型スピーカー。高い耐久性を持ち、防塵・防水設計も万全です。夏のアウトドアレジャーに持ち出せるワイヤレススピーカーとしても要注目、限定色を含む5色のカラバリもうれしいアイテム。(山本 敦)

4K液晶テレビ(70型以上80型未満)

TVS REGZA

75Z875L

¥OPEN



総合金賞



技術大賞



金賞

画質から機能まで妥協のない最上位

レグザとして、初めて「Mini LED広色域量子ドット液晶パネル」を採用した、4K液晶テレビのフラッグシップ機。高輝度と引き締まった黒を同時に実現するエリアコントロールや、遠景部のエンハンスを抑えて解像感と奥行き/立体感を両立する「AIナチュラルフォーカステクノロジー」、ネット動画のバンドリングノイズを低減する「ネット動画AIビューティZRa」など、高画質エンジン「レグザエンジンZRa」によって様々なコンテンツを最良の状態に引き上げ、階調性よくコントラスト鮮やかに描き出します。技術面、映像品質を評価し、総合金賞と技術大賞、さらに部門金賞も獲得。タイムシフトマシンも搭載し、ドルビーアトモス対応の「重低音立体音響システムZP」など、機能面から音質面まで妥協がありません。(岩井 喬)



DETAIL



「レグザエンジン ZRa」は、ディープニューラルネットワークを駆使し、高ビットの信号処理と超解像技術によって、徹底的にリアリティを追求。「AIナチュラルフォーカステクノロジー」や「美肌AIフェイストーンZRa」など、最高峰の映像処理を成し得ています。



Z875Lシリーズには、従来よりも圧倒的に緻密な配置を実現したMini LEDバックライトと、色域を広げ鮮やかな色再現性を可能にした広色域量子ドットシートを組み合わせた、新開発の「Mini LED広色域量子ドット液晶パネル」を搭載しています。



Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン(6.5千円以上8千円未満)

SOUNDPEATS Mini Pro

¥6,680(税込)

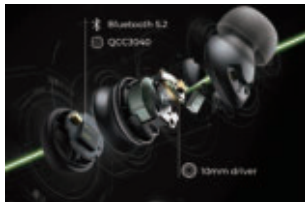


驚きのコスパとクリアな音質が魅力

装着しやすいコンパクトな筐体設計をはじめ、クアルコム製SoC「QCC3040」の搭載、最大35dBのアクティブノイズキャンセリングなど、高い機能性を確保したモデル。最大96kHz/24bit伝送も可能で、高音質/低遅延可変ビットレート型コーデックであるaptX Adaptiveに対応するなど、驚異的なハイコストパフォーマンスを実現しています。バイオセルローズ振動板を採用した10mmドライバーがもたらす、解像感の高いクリアなサウンドも高く評価され、部門金賞も獲得しています。適度に引き締めつつ厚みを持たせた、階調性のよい低域表現力も魅力のひとつ。本体のみで7時間、充電ケース併用で約21時間の連続再生時間やIPX5の防水性能も含め、優れた使い勝手も特長です。(岩井 喬)



DETAIL



振動板にバイオセルローズを採用しており、自然で繊細なサウンドを追求しています。クアルコムのチップセット「QCC3040」を搭載し、aptX Adaptiveに対応させたこともポイントです。



最大で35dBのノイズ低減性能を備えた、ハイブリッド式アクティブノイズキャンセリングを搭載しています。小型で丸みのあるスタイリッシュなデザインも人気を博しており、高いノイズキャンセリング性能とデザイン性を両立させました。

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン(5千円以上6.5千円未満)

SOUNDPEATS Air3-Deluxe

¥5,880(税込)



ハイスぺックと自然な音を両立

カナル型ではなく耳を塞がないインナーイヤータイプを導入した「Air3-Deluxe」。多くのユーザーが手に取りやすい価格ながら、同価格帯のモデルと比較してもハイスぺックで注目を集めているモデルです。クアルコムの最新チップセット「QCC3040」を搭載し、高音質・低遅延コーデック「aptX Adaptive」に対応しています。ドライバーには、大口径14.2mm・バイオセルローズ振動板を採用することで、量感のある低域表現と、軽やかさと自然さを持ち合わせたサウンドを実現していることも、本機のポイントです。(高橋 敦)

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン(5千円未満)

SOUNDPEATS Free2 Classic

¥4,280(税込)



軽量ながらパワー志向のサウンド

完全ワイヤレスイヤホンの低価格化が進む中、しっかりとクオリティを備えたモデルとして、存在感を高めているモデルのひとつがSOUNDPEATSの「Free2 Classic」です。イヤホン片側4.06gという軽量で、コンパクトなデザインも実現。IPX5に準拠した防水性能、本体のみで8時間、充電ケース併用で約30時間まで連続再生時間を確保するなど、使い勝手も抜群。そのサウンドは、振動板にバイオセルローズを用いた6mm径のダイナミックドライバーによる、重低音が響くパワー志向の音質です。手頃な価格で音も使い勝手も求めるユーザーにお薦めです。(折原一也)

豪華賞品が当たる! お楽しみアンケート実施中。携帯電話/スマートフォンから、今すぐアクセス! >>>



受賞製品 CLOSE UP

スピーカーシステム/ブックシェルフ型(ペア50万円以上75万円未満)

KRIPTON
KX-5PX

¥547,800(税込)



ロングヒットで“殿堂入り”に!

密閉型、アルニコマグネット、クルトミュラー製コーンによるウーファーというクリプトンならではのこだわりをしっかりと継承し、さらに熟成を重ねた最上位ブックシェルフスピーカーが「KX-5PX」です。高い完成度を誇る前モデル「KX-5P」から内部配線材を刷新していることも特長で、高域と低域用にそれぞれ違う構成のPC-Triple C導体を採用し、さらなる高S/Nと正確な音場表現力、低域階調性を実現しました。「VGP2022 SUMMER」も部門金賞を獲得しました。長期に渡って評価されており、今期で「殿堂入り」を果たしています。(岩井 喬)

スピーカーシステム/ブックシェルフ型(ペア20万円以上30万円未満)

KRIPTON
KX-0.5II

¥214,500(税込/ペア)



バイワイヤで伸びやかな音場感

同社のブックシェルフ型スピーカー「KX-0.5」を基に、アンプの出力をウーファーとトゥイーターに別々に割り当てるバイワイヤリング接続に、新たに対応させました。高級スピーカーケーブルとして発売されている「SC-HR1300」を高域に、「SC-HR1500」を低域に、内部配線材として採用。ネットワーク部も低歪率の2ウェイデバイディングネットワーク設計が導入されています。KX-0.5IIは密閉構造が生む持ち前の自然な低音に、バイワイヤリング接続によって伸びやかな音場感が加わります。「VGP2022 SUMMER」でも部門金賞を獲得しました。(大橋伸太郎)

オーディオボード

KRIPTON
AB-777B/N

¥31,900(税込)



ゴムの木ランバーコア材で高S/N

クリプトンは、スピーカーや電源アクセサリだけでなく、オーディオボードも多数ラインアップをもつブランドです。「AB-777B/N」は、重さ9kgの重量級、37mm厚でラインアップのなかでも薄型にこだわりをみせたモデル。比重の高いゴムの木ランバーコア材を採用し、底板との間に鉄球サンドを封入するオリジナル技術が光ります。オーディオ機器からの振動を鉄球が熱エネルギーとして吸収し、同時に電磁ノイズも解消することで音質向上を実現。Bはブラック、Nは木目の2色展開。音場の広がりやエネルギー感が大きく向上する効果を発揮します。(林 正儀)

電源タップ/ボックス

KRIPTON
PB-350

¥64,900(税込)



コンセントと内部配線材を刷新

“電源のクリプトン”との呼び声も高い同社。ミドルクラスの電源タップ「PB-350」は、上位機種のノウハウを細部まで盛り込んだことも特長です。パワーアンプやPCといった「大電流機器・高ノイズ機器」と繋ぐコンセント、プレーヤーなどの「小電流機器」を繋ぐコンセントを分けた、2回路フィルター構造を採用。アメリカン電機製コンセントの採用の他、大電流用の内部配線材にPC-TripleC、コンセントパネルに1.5mm厚ステンレス、シャーシに2.0mm厚ボンデ鋼板ハイブリッド構造を採用するなど、ハイエンドシリーズに迫る品位が評価されました。(大橋伸太郎)



Bluetoothオーバーヘッド型ヘッドホン(3万円以上5万円未満)

EDIFIER STAX SPIRIT S3

¥OPEN



平面型ならではの響きと奥行き

磁気構造「Audeze Fluxor」と振動板「Uniforce」、さらに位相管理技術「Fazor」を組み合わせた平面型振動板「EqualMass」を搭載したワイヤレスヘッドホンの「STAX SPIRIT S3」。最大96kHz/24bit・aptX Adaptiveのサポートも特長です。一般的なコーン型振動板のヘッドホンとの違いは一聴すれば明らか、その繊細で緻密な音世界は分割振動が起こりにくく特性の乱れや歪感が少ない平面型ならではのもの。アコースティックギターのアルペジオはナイロン弦の柔らかな輪郭を描き、自然な響きと奥行きを感じさせます。イヤークッションは交換式で、標準装備のラムスキンタイプとクールメッシュタイプを付属で、アプリ調整にも対応。全体的な質感も高く、EDIFIERの名を世に知らしめるモデルです。(海上 忍)

DETAIL



振動板に採用された「Uniforce」は、歪み率を0.5%にまで抑制。従来型磁石の約2倍の磁束密度を実現する「Audeze Fluxor」、さらに平面振動板によって発生する音波が時期構造を通る際に生じる乱れを抑える位相管理技術「Fazor」など、数多くの高音質技術が組み合わさっています。



専用アプリ「Edifier Connect」では、ペアリングやバッテリー残量の確認などの基本的操作はもちろん、イヤークッションに応じたサウンドモードの選択、3種類のサウンドエフェクト、音質のカスタマイズが行えるなど、幅広いサウンド調整が行えることも特長です。

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン(1.2万円以上1.5万円未満)

EDIFIER NeoBuds Pro

¥OPEN



繊細かつ張りのあるサウンド

EDIFIERは、有名ブランドへのOEM供給で実績を持ち、積極的に自社ブランドでの展開も行っている中国の大手オーディオメーカー。同ブランドでは初となる完全ワイヤレスイヤホン「NeoBuds Pro」は、Bluetooth接続でLDACも利用できるハイレゾ対応のモデル。ダイナミックドライバーとKNOWLES社製バランスド・アーマチュアードライバーのハイブリッド構成もトピックで、繊細かつ張りのある美しいサウンドも見事。高性能なハイブリッド方式のノイズキャンセリング機能も搭載し、コストパフォーマンスの高さも含めて、大いに評価されました。(鴻池賢三)

プロジェクター(50万円以上70万円未満)

EPSON EH-LS12000

¥OPEN



エプソンならではの3LCD方式と、レーザー光学エンジンを搭載した4Kプロジェクターである「EH-LS12000」は、2700lmの明るさと同社が培ってきた優れた色再現性を両立。専用レンズによる色収差の抑制やシャープさの向上、最新世代のHDRフォーマットのHDR10+への対応も果たしました。(編集部)



プロジェクター(70万円以上100万円未満)

VICTOR DLA-V50

¥800,000(税込)



上位機と同様に0.69型・ネイティブ4K「D-ILA」デバイスを搭載し、超高圧水銀ランプと独自の光学エンジンの組み合わせにより1900lmの明るさを実現しています。HDRの最新規格であるHDR10+に対応し、独自アルゴリズムによってHDR映像の輝度表現を最適化する「Frame Adapt HDR」採用した意欲作。(編集部)



豪華賞品が当たる! お楽しみアンケート実施中。携帯電話/スマートフォンから、今すぐアクセス! >>>



受賞製品 CLOSE UP

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン/ノイズキャンセリング(1万円以上1.5万円未満)

AVIOT

TE-D01v

¥11,990(税込)



音質も使い勝手もこだわり抜いた

アクティブノイズキャンセリング機能を搭載した、エントリー価格帯の完全ワイヤレスイヤホンが増えています。ノイズキャンセリングは便利な機能ですが、消音の効果が強だけでなく、音質や使い勝手などの部分で心地よさへの配慮も必要であり、音楽リスニングだけでなく、リモートワークでも使用するモデルとしてストレスがないのが理想です。AVIOTの「TE-D01v」は、エントリークラスのモデルながら、同社ならではのこだわり抜いた良質なサウンド、そして自然なANC効果を併せ持っています。またコンパクトで持ち運びやすく、イヤホン単体で最大9時間の連続通話に使えるスタミナも驚異的です。マイク性能も良好で、筆者はオンライン形式のインタビュー取材にも本機を愛用しています。(山本 敦)



DETAIL

ハイブリッドアクティブノイズキャンセリング機能と外音取込モードを搭載。アプリ「AVIOT SOUND ME」では、ノイズキャンセリング効果のレベル調整なども行えます。10mmダイナミックドライバー、IPX4相当の防水性能も採用。カラーも豊富で、アイズグリーン/ラベンダー/ライムイエロー/ホワイト/ブラック/ネイビーを揃えています。



Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン/ノイズキャンセリング(8千円未満)

AVIOT

TE-D01q2

¥7,920(税込)



ヒットモデルが劇的にレベルアップ

10万台以上の販売を記録した大ヒットモデル「TE-D01q」を、さらに磨き上げたのが「TE-D01q2」です。人気のデザインはそのままに、イヤピース形状を見直すことでフィット感を高め、アクティブノイズキャンセリング効果も向上、通話品質も改善させるなど、あらゆる部分をブラッシュアップ。再生時間もイヤホン単体で11.5時間の長時間を達成しました。約10分の充電で90分使用できる急速充電機能、2つのデバイスと接続を維持できるマルチポイント機能対応など、テレワークに嬉しい機能が満載です。「Japan Tuned」を掲げる本ブランドならではの、まとまりが美しい実力派のサウンドも特長です。高機能と高音質を、手頃な価格で実現したコストパフォーマンスの高さも見逃せません。(鴻池賢三)



DETAIL

同社のアルゴリズムに基づいた広帯域のノイズ低減を実現するアクティブノイズキャンセリングを搭載しています。イヤホン本体とチャージングケースの併用で、最大34時間の連続再生時間を実現。新開発のイヤピースは、従来以上に遮音性を高め、SS/S/M/Lの4サイズを用意し、着せ替えが可能な2色のイヤウイングも同梱しています。



豪華賞品が当たる! お楽しみアンケート実施中。携帯電話/スマートフォンから、今すぐアクセス! >>>



Bluetoothインナーイヤー型ヘッドホン(1万円以上1.5万円未満)

AVIOT WE-BD21d-pnk

¥13,750(税込)



精緻で静けさが 印象的なサウンド

「WE-BD21d」をベースに、ピエール中野氏がサウンド監修に当たったモデル。ベースモデルより精緻で静けさが印象的なサウンドで、音質や機能面のよさから「Bluetoothインナーイヤー型ヘッドホン(1万円以上1.5万円未満)」で金賞受賞を果たしました。BA型2基とダイナミック型1基を備えるハイブリッドドライバー方式で、左右間を繋ぐケーブルはOFCを採用。ハイレゾ級の伝送が可能なaptX HDコーデックにも対応しています。充電ポートもUSB Type-Cへ更新、外音を取り込める低遮音性イヤピースを同梱するなど、使い勝手も向上しました。(岩井 喬)

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン/ノイズキャンセリング(1万円以上1.5万円未満)

AVIOT TE-D01m2

¥14,850(税込)



前期「VGP2022」では、ワイヤレス大賞と金賞を受賞した「TE-D01m」を改良し、ハイブリッドANCとSnapdragon Sound対応を追加した意欲作です。最新技術とトレンドを惜しみなく投入した本機は、音質・機能ともに完全ワイヤレスイヤホンのベンチマーク的存在で、文句なしに推奨できるアイテムです。(海上 忍)

Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン(1.5万円以上2万円未満)

AVIOT TE-BD21j-ltd

¥19,800(税込)



Snapdragon Soundに対応した最高級モデルで、「Bluetooth完全ワイヤレスイヤホン(1.5万円以上2万円未満)」で部門受賞を獲得。Knowles製・BA型を2基、PU+紙コンポジット振動板を用いたダイナミック型を1基搭載したハイブリッド構成で、深みのある低域と高解像度かつ鮮やかな高域再生を実現しました。(岩井 喬)

Bluetoothスピーカー(5千円以上1万円未満)

TRIBIT StormBox Micro2

¥5,890(税込)



コンパクトさと迫力サウンドを両立

Tribitは、2.1chスピーカーによる重低音サウンドが高く評価され、前々期の「VGP2021 SUMMER」では「StormBox Pro」がパーソナルオーディオ大賞を獲得するなど、「コンパクトで音がいい」ワイヤレススピーカーの開発を得意とするブランド。今期も、「StormBox Micro2」がコスパ大賞と部門金賞に輝き、評価を盤石なものにしました。本機の特長は、コンパクト/タフ/パワフルです。小さいボディに48mm・NDFeBドライバーを搭載、パッシブラジエーターまで備えたそのサウンドは、サイズからは想像できないほどの力強いものです。IP67防塵防水、音楽に合わせて電流・電圧を最適化する独自技術により連続再生12時間というタフさで、モバイルバッテリーとしても使える機能も持ちます。(海上 忍)

DETAIL



自社開発の48mm・NDFeBドライバーを搭載。さらに2枚のコーンを重ね合わせて配置したパッシブラジエーター、独自開発の低域ブースト技術である「XBass」を併せることで、高音域高い再現性を確保しながらも、量感豊かな低域再生も兼ね備えています。



IP67準拠の防塵防水性能を備えているため、アウトドアシーンにも持ち出して使用することができます。さらにボディに高耐久性ラバーを採用したことで、高い耐衝撃性も持ち合わせているため、外に持ち出している使用でも安心して楽しめます。

豪華賞品が当たる! お楽しみアンケート実施中。携帯電話/スマートフォンから、今すぐアクセス! >>>





豪華プレゼントが当たる！

『VGP受賞製品お買い物ガイド』 プレゼント&アンケート

評論家と販売店の投票をもとに、約2,500モデルのアイテムを審査する、国内最大級のオーディオ・ビジュアルのアワード、「VGP」。その概要を発表するフリーマガジンの刊行を記念して、抽選で9名様に豪華プレゼントが当たるアンケートをご用意しました。アンケートは次号以降の記事づくりの参考にさせていただきます。とどしご応募ください！

A賞
5名様
FINAL
E3000

インナーイヤー型ヘッドホン

長く使える
ナチュラルな音質

殿堂入りを果たしたFINALの定番イヤホンを5名様にプレゼント。音響工学や心理学に基づいた音づくりによって、低音から高音までバランスよく再生できます。オリジナルケーブルは柔らかく、使い勝手のよさも特長です。



B賞
1名様
XIAOMI
Xiaomi Pad 5

タブレット

高解像度の万能型で
広く使える

シャオミの11インチAndroidタブレット(128GB/パールホワイト)を1名様に。ディスプレイ解像度は1600×2560、120Hz/HDRで動画視聴も高品質に楽しめます。サウンドはドルビーアトモス対応、カメラも機能充実で、さまざまな用途に使用可能。



C賞
1名様
AMAZFIT
Amazfit GTR 3 Pro

スマートウォッチ



シリーズ最上位の高性能モデル

出荷台数世界5位のスマートウォッチブランドAmazfitから、331PPIのUltra HD AMOLEDディスプレイを搭載、白昼でも視認性が高いラウンド型スマートウォッチ(ブラック)を1名様に。内蔵ストレージによってスマホなしでの音楽再生が可能です。

D賞
1名様
BLUE MICROPHONES
Blue Microphones Yeti
高品質USBコンデンサーマイク

USBマイク



独自技術でスタジオクオリティに

ブランド独自のトリプルカプセル技術を搭載し、あらゆるシーンに対応できる4種の指向特性を備えています。1本で48kHz/16bitの高品位なレコーディングを実現するUSBマイク(ブルー)を1名様にプレゼント。

E賞
1名様
ELECOM
HS-HP101UNCBK

ヘッドセット



ノイズカットでクリアな通話を

2基のマイクとデュアルマイクノイズリダクションシステムを搭載し、最大約35dBのノイズカット性能を備えたエレコム製のUSB有線ヘッドセットを1名様にプレゼント。クリアに音声を伝えることができるので、テレワーク用にもおすすめです。

スマホで手軽にアクセス！

スマートフォンのバーコードリーダーから下のQRコードを読み取り、「VGPプレゼントアンケート」ページにアクセス。アンケートにご回答いただきご応募ください！

応募締め切りは **2022年**

9月22日(木)

※当日の入力までを有効とさせていただきます。



<https://jp.surveymonkey.com/r/VGP2022SUMMER>

『VGP2022 SUMMER受賞製品お買い物ガイド』

発行所：株式会社 音元出版 ☎03-3255-4471
<https://www.phileweb.com>
デザイン：アド・クレール、SDO
印刷：凸版印刷株式会社

※本アンケートは「VGP受賞製品お買い物ガイド」誌発行の株式会社音元出版(以下、当社)が運営しております。回答情報等の取り扱いについて同意の上、アンケートにご回答ください。ご入力いただいた情報は、商品、サービス等(当社のもに限定しない)に関する調査、当社からのご案内の送付等(他社のカタログおよびサンプルの送付等を含む)のため、当社において利用場合があります。また、ご入力いただいた情報は、特定個人を判別できない方法により、第三者に対し公開する場合があります。プレゼントの当選は発送をもって代えさせていただきます。